

Sony Ericsson W595 Walkman™ 電話をお買い上げいただき、ありがとうございます。スリムなスライダー電話で、音楽をお楽しみください。

電話の追加コンテンツについては、www.sonyericsson.com/fun にアクセスしてください。

すぐに登録して、www.sonyericsson.com/myphone でツールのセット、無料のオンラインストレージ、特典、ニュースおよびコンペ情報を取得しましょう。

製品のサポートについては、www.sonyericsson.com/support にアクセスしてください。

アクセサリ – 電話をより高機能に

Bluetooth™ ヘッドセット HBH-DS205

ワイヤレスミュージックを楽しみながら、着信も逃しません



ワイヤレスポータブルスピーカー MBS-200

パワフルなサウンドでワイヤレスミュージックを体験



Bluetooth™ Music Receiver MBR-100

電話機に内蔵された音楽をステレオスピーカーで楽しめます



これらのアクセサリは別々に購入できますが、すべての店頭で扱っているわけではありません。すべての製品を確認するには、www.sonyericsson.com/accessories にアクセスしてください。

目次

ご利用になる前に	6	コンテンツの転送と処理	24
アセンブリ	6	本体内でのコンテンツの処理	24
本体の電源投入	7	別の電話機へのコンテンツの送信	25
ヘルプ	8	コンピュータとのコンテンツ の双方向転送	25
充電	8	USB ケーブルの使用	27
本体の概要	9	本体名	28
メニューの概要	11	Bluetooth™ 無線通信の使用	28
ナビゲーション	13	バックアップと復元	29
メモリー	14	通話.....	31
表示言語	16	電話の発信と着信	31
テキストの入力	16	アドレス帳	33
Walkman™	17	発信履歴	37
ステレオポータブルハンズ フリー	17	スピードダイヤル	37
Walkman™ プレイヤー	18	留守番電話	37
PlayNow™	21	音声制御	37
TrackID™	21	複数の通話	39
ミュージックやムービーの オンライン視聴	22	発信制限	41
ムービープレイヤー	22	通話時間と通話料金	42
ラジオ	22	電話番号の通知または非通知	42
MusicDJ™	23	メール.....	42
サウンドの録音	23	SMS	43
		画像メッセージ	43

メッセージオプション	44
テンプレート	44
音声メッセージ	45
Eメール	45
マイフレンド	47
エリア情報とセル情報	49
イメージング	49
ファインダーとカメラキー	49
カメラの使用	50
カメラのその他の機能	50
画像の表示およびタグ付け	51
ブログ作成	53
写真の印刷	54
インターネット	55
ブックマーク	55
履歴ページ	55
ブラウザのその他の機能	55
インターネットのセキュリティと 証明書	56
RSS 情報	57
同期	59
コンピュータを使用する同期	59
インターネットサービスを使用 する同期	60

その他の機能	62
フライトモード	62
ソフトウェア更新	62
位置情報サービス	63
アラーム	63
カレンダー	65
メモ	66
ToDo	66
モード	67
日時	67
テーマ	67
メインメニューのレイアウト	68
着信音	68
画面の向き	68
ゲーム	68
アプリケーション	69
Walk Mate	69
ロック	70
トラブルシューティング	72
一般的な質問	72
エラーメッセージ	75
重要な情報.....	77
牽引	87

Sony Ericsson W595

UMTS HSDPA 2100 GSM EDGE 850/900/1800/1900

本ユーザーガイドは、Sony Ericsson Mobile Communications AB またはその関連会社によって発行されるものであり、その内容についてはいかなる保証もいたしません。Sony Ericsson Mobile Communications AB は、入力ミス、情報の不備、プログラムや機器の機能拡張により、予告なく随時本ユーザーガイドに必要な変更を加えるものとします。このような変更は、ユーザーガイドの新版に組み込まれます。

All rights reserved.

© Sony Ericsson Mobile Communications AB, 2008
発行番号：1215-6234.1

注意：

本ユーザーガイドで説明するサービスには、一部のネットワークに対応していないものがあります。これは、GSM 国際緊急通話番号 112 にも適用されます。

特定のサービスを使用できるかどうか不明な場合は、携帯電話事業者またはサービスプロバイダーにお問い合わせください。

携帯電話を使用する前に、重要な情報の章をお読みください。

携帯電話には、追加コンテンツ（着信音など）のダウンロード、格納、および転送の機能があります。そのようなコンテンツの使用は、サードパーティの権利に基づいて制限または禁止される場合があります。この権利には、該当する著作権法による制限が含まれますが、これに限定されるものではありません。携帯電話にダウンロードしたり携帯電話から転送する追加コンテンツに対する責任は、すべて利用者側にあり、ソニー エリクソンが負うものではありません。追加コンテンツを使用する前に、用途に関する適切な認可を受けているか、あるいは用途が承認されていることを確認してください。ソニー エリクソンでは、いかなる追加コンテンツおよびサードパーティコンテンツの正確さ、整合性、および品質も保証いたしかねます。ソニー エリクソン

では、いかなる事情があっても追加コンテンツおよび他のサードパーティコンテンツの不適当な使用に対して一切責任を負いません。

Smart-Fit Rendering は、ACCESS Co., Ltd. の商標または登録商標です。

Bluetooth は、Bluetooth SIG Inc. の商標または登録商標であり、ソニー エリクソンは、ライセンスに基づいてこのマークを使用しています。

Liquid Identity のロゴ、SensMe、PlayNow、MusicDJ、PhotoDJ、TrackID、および VideoDJ は、Sony Ericsson Mobile Communications AB の商標または登録商標です。

TrackID™では、Gracenote Mobile MusicID™が利用されています。Gracenote および Gracenote Mobile MusicID は、Gracenote, Inc. の商標または登録商標です。

WALKMAN は、Sony Corporation の商標または登録商標です。

Lotus Notes は、International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。

Sony、Memory Stick Micro™、および M2™ は、Sony Corporation の商標または登録商標です。

Google™ および Google Maps™ は、Google, Inc. の商標または登録商標です。

SyncML は、Open Mobile Alliance LTD. の商標または登録商標です。

Ericsson は、Telefonaktiebolaget LM Ericsson の商標または登録商標です。

Adobe Photoshop Album Starter Edition は、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Microsoft、ActiveSync、Windows、Outlook、および Vista は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

T9™ 入力は、Tegic Communications の商標または登録商標です。T9™ 入力は、米国特許番号：5,818,437、5,953,541、5,187,480、5,945,928、6,011,554、カナダ特許番号：1,331,057、英国特許番号：2238414B、香港特許番号：HK0940329、シンガポール特許番号：51383、欧州特許番号：0 842 463(96927260.8) DE/DK、

FI, FR, IT, NL, PT, ES, SE, GB の 1 つ以上の特許の下でライセンスされます。また、他にも各国で特許を出願中です。

本製品は、Microsoft の特定の知的財産権で保護されています。本製品以外にこうしたテクノロジーを Microsoft の許可なしに使用したり配布することは、禁じられています。

コンテンツ所有者は、Windows Media デジタル著作権管理テクノロジー (WMDRM) を使用して、著作権などの知的財産を保護します。本機器では、WMDRM ソフトウェアを使用して、WMDRM で保護されたコンテンツにアクセスします。WMDRM ソフトウェアでコンテンツを保護できない場合、コンテンツ所有者は、WMDRM を使用しない保護されたコンテンツを再生またはコピーするソフトウェアの機能を失効させるよう Microsoft に要請できます。機能を失効させても、保護されていないコンテンツには影響ありません。お客様は、保護されたコンテンツのライセンスをダウンロードするときに、Microsoft がライセンスに失効リストを含める場合があることに同意したものと見なされます。コンテンツ所有者は、お客様がコンテンツにアクセスする際に WMDRM のアップグレードを要求することがあります。お客様がアップグレードに同意しない場合、アップグレードを必要とするコンテンツにはアクセスできません。

Java および Java に関連する商標およびロゴは、米国 Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Sun™ Java™ J2ME™ の使用許諾契約書。

本製品は、お客様の個人的かつ非営利的使用のための MPEG-4 ビジュアルライセンスおよび AVC 特許ポートフォリオライセンスに基づいてライセンスされています。こうしたライセンスにより、(i) MPEG-4 ビジュアル規格 (MPEG-4 ビデオ) または AVC 規格 (AVC ビデオ) に準拠したビデオの符号化や、(ii) お客様の個人的かつ非営利的活動において符号化された MPEG-4 ビデオまたは AVC ビデオや、MPEG-4 ビデオや AVC ビデオを提供するために MPEG LA のライセンスを受けているビデオプロ

バイダーから取得した MPEG-4 ビデオまたは AVC ビデオの復号化を行うことができます。その他の使用については、黙示的にも一切ライセンスされていません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C から入手できます。<http://www.mpegla.com> を参照してください。MPEG Layer-3 オーディオコーデックテクノロジーは、Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスされています。

制限: ソフトウェアは Sun の著作権のある機密情報であり、ソフトウェアのあらゆるコピーの所有権は Sun および Sun のライセンサーに帰属します。お客様が、ソフトウェアの変更、逆コンパイル、逆アセンブル、解読、抽出、またはその他のリバースエンジニアリングを行うことは禁じられています。ソフトウェアは、全体または一部を問わず、リース、譲渡、および再使用許諾を行うことはできません。

輸出規制: 本製品、および本製品に含まれる、あるいは付属するあらゆるソフトウェアまたは技術データは、米国輸出管理法とその関連規制、米国財務省の外国資産管理局の管理する米国制裁プログラムをはじめとする米国輸出規制法の対象となる場合があります。さらに、他の国の輸出規制または輸入規制の対象となる場合もあります。ユーザーおよび製品の所有者は、そのような規制に厳正に従うことに同意し、本製品の輸出、再輸出、または輸入に必要なライセンスを取得する責任があることを認識する必要があります。本製品、および本製品に含まれるあらゆるソフトウェアを、(i) キューバ、イラク、イラン、北朝鮮、スーダン、シリア (リストは随時更新)、または米国が商品取引を禁じている国の国民、在住者、または在任企業、(ii) 米国財務省の特別指定国リストに記載されている個人または企業、または (iii) 米国商務省の取引禁止業者リストまたは取引禁止企業リスト、米国商務省の拡散防止制裁リストを含みますがこれに限らず、米国政府によって随時更新されているその他の輸出禁止リストに記載されている個人または企業に、無制限にダウンロードしたり、輸出および再輸出を行うことはできません。

制限付き権利：米国政府による使用、複製、または公表は、DFARS 252.227-7013(c) (1) (ii) および FAR 52.227-19(c) (2) の「Rights in Technical Data and Computer Software Clauses」に記載されている規定どおりに制限の対象となります。

本書に記載しているその他の製品名および会社名には、各社の商標のものもあります。


ここで明示的に認められていない権利は、すべて留保されます。

図はすべて図示のみを目的とするものであり、実際の電話機を正確に表していない場合があります。


ユーザーガイドで使用されるマーク

ユーザーガイドには、以下のマークの付いた箇所があります。

 注意

 ヒント

 警告

 サービスまたは機能が、ネットワークまたは登録に依存しています。詳細については、携帯電話事業者にお問い合わせください。

> ソフトキーまたはナビゲーションキーでスクロールして選択してください。13 ページの「ナビゲーション」を参照してください。

ご利用になる前に

アSEMBリ

本体を使用するには、USIM カードと電池を挿入する必要があります。

USIM カードを挿入するには



- 1 電池カバーを取り外します。
- 2 金色の端子面を下に向けて USIM カードをホルダーに挿し込みます。

電池を挿入するには



- 1 ラベル面を上にして端子がコネクタに接するように電池を挿入します。
- 2 電池カバーを取り付けます。

本体の電源投入

本体の電源をオンにするには



- ①を長押しします。
- USIM カードの PIN を入力し、要求された場合は、「OK」を選択します。
- 言語を選択します。
- 「続行」を選択し、インターネットと画像の設定がダウンロードされる間にセットアップウィザードを使用します。

⚠ PIN の入力間違いを修正するには、
ⓐ キーを押します。

⚠ 本体の電源をオフにするには、待受画面に戻す必要があります。

USIM カード

携帯電話事業者から入手する USIM (Universal Subscriber Identity Module) カードには、登録情報が格納されてい

ます。USIM カードを挿入または取り外す場合は、必ず本体の電源をオフにし、充電器を取り外してください。

⚠ USIM カードにアドレス帳を保存した後に、本体から USIM カードを取り外すことができます。35 ページの「名前や電話番号を USIM カードにコピーするには」を参照してください。

PIN

本体のサービスや機能を有効にするには、PIN (Personal Identification Number) を必要とする場合があります。PIN は、携帯電話事業者から得られます。PIN の各数字は、* で表示されます。ただし、緊急電話番号の数字 (112、911 など) で始まる場合は除きます。PIN を入力しなくても、緊急電話番号は表示され、その番号に電話をかけることができます。

⚠ 間違った PIN を 3 回入力すると、USIM カードはロックされます。70 ページの「USIM カードロック」を参照してください。

待受画面

本体の電源をオンにして PIN を入力すると、携帯電話事業者の名前が表示されます。このビューを待受画面といいます。これで本体をいつでも使用できます。

ヘルプ

本ユーザーガイドの他に、ファーストステップガイドや詳細な情報については、www.sonyericsson.com/supportで入手できます。

ヘルプや情報は、本体にも用意されています。

使い方に関するヒントを表示するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「全般」タブ>「セットアップガイド」を選択します。
- 2 「ヒント」を選択します。

機能に関する情報を表示するには

- 機能にスクロールして、使用可能であれば「情報」を選択します。場合によっては、「情報」が「機能」の下に表示されます。

本体のデモを表示するには

- 待受画面で「メニュー」>「インターテインメント」>「デモツアー」を選択します。

本体の状態を表示するには

- 待受画面で音量キーの上を押します。本体、メモリー、および電池の情報が表示されます。

充電

購入時には、本体の電池は十分に充電されていません。

充電するには



- 1 本体に充電器を接続します。約 2.5 時間で完全に充電されます。いずれかのキーを押すと、画面が表示されます。
- 2 プラグを上に向けて充電器を取り外します。

- 充電中でも本体を使用できます。いつでも 2.5 時間前後で充電できます。充電を途中で止めても電池が損傷することはありません。

本体の概要

- 1 受話スピーカー
- 2 画面
- 3 ソフトキー
- 4 通話キー
- 5 スタートメニューキー
- 6 ソフトキー、Walkman™ プレイヤーコントロール
- 7 音量キー
- 8 Walkman™ キー
- 9 終了キー、オン/オフキー
- 10 C キー（消去）
- 11 ナビゲーションキー、Walkman™ プレイヤーコントロール
- 12 サイレントキー



- 13 カメラレンズ
- 14 スピーカー
- 15 充電器、ハンズフリー、およびUSBケーブル用のコネクタ
- 16 ストラップホルダー



10 ご利用になる前に

This is the Internet version of the User guide. © Print only for private use.

メニューの概要



PlayNow™*



インターネット*



エンターテインメント

USIMアプリ*
TrackID™
位置情報サービス
ゲーム
VideoDJ™
PhotoDJ™
MusicDJ™
リモートコントロール
サカント録音
デモツアー



カメラ



メール

新規作成
受信ボックス
Eメール
下書き
未送信ボックス
送信済みボックス
保存フォルダ
マイフレンド*
留守番電話再生
テンプレート
メール管理
設定



メディア

フォト
ミュージック
ビデオ
ゲーム
テレビ
RSS情報
設定



ラジオ



アドレス帳

マイセル
新規登録



WALKMAN



発信履歴**



発信履歴



着信履歴



発信履歴



不在着信履歴



ツール

データフォルダ**
 アラーム
 アプリケーション
 テレビ電話
 カレンダー
 ToDo
 メモ
 同期
 タイマー
 ストップウォッチ
 電卓
 コードメモ



設定**



全般

モード
 日時設定
 Language
 ソフトウェア更新
 音声制御
 新規イベント
 ショートカット設定
 フライトモード
 セキュリティ
 セットアップガイド
 アクセシビリティ*
 本体ステータス
 設定リセット



音設定

着信音量
 着信音選択
 サイレントモード
 ステップアップトーン
 バイブレーション設定
 メール着信音
 キー操作音



画面設定

壁紙
 メインメニューのレイアウト
 テーマ
 スタートアップ画面
 スクリーンセーバー
 時計のサイズ
 明るさ
 回線名編集*



発信着通話

スピードダイヤル
 スマート検索
 転送設定
 回線 2 に切替*
 通話設定
 通話データ*
 番号通知 / 非通知
 ハンズフリー
 オープン応答設定
 クロス終了設定



接続

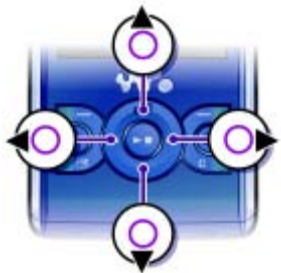
Bluetooth
 USB
 本体名
 ネットワーク共有
 同期
 デバイスマネジメント
 ネットワーク設定
 データ通信*
 インターネット設定
 ストリーミング設定
 メール設定*
 SIP設定
 アクセサリー

*一部のメニューは、事業者、ネットワーク、および登録先に依存しています。

** ナビゲーションキーを使用すると、サブメニューのタブを切り替えることができます。詳細については、13 ページの「ナビゲーション」を参照してください。

ナビゲーション

本体のメニューを操作するには



- 1 待受画面で「メニュー」を選択します。
- 2 ナビゲーションキーを使用して、メニュー内を移動します。


画面上的アクションを選択するには

- ソフトキーの左、中央、または右を押します。


アイテムのオプションを表示するには

- 「機能」を選択して、編集などを行います。

機能を終了するには

-  キーを押します。


待受画面に戻るには

-  キーを押します。

メディアを参照するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」を選択します。
- 2 メニューアイテムにスクロールして、ナビゲーションキーの右を押します。
- 3 元に戻るには、ナビゲーションキーの左を押します。

アイテムを削除するには

-  キーを押して、電話番号、文字、画像、サウンドなどのアイテムを削除します。

タブ

タブが表示される場合があります。たとえば、「設定」にはタブが用意されています。



タブを切り替えるには

- ナビゲーションキーの左または右を押します。

ショートカット

キーパッドのショートカットを使用すると、各機能を直接呼び出すことができます。

ナビゲーションキーのショートカットを使用するには

- 待受画面で 、、、または  を押して、機能を直接呼び出します。

ナビゲーションキーのショートカットを編集するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「全般」タブ>「ショートカット設定」を選択します。
- 2 オプションにスクロールして「編集」を選択します。
- 3 メニューオプションにスクロールして「設定」を選択します。

メインメニューのショートカットメニュー番号は、左上のアイコンから始まり、左から右、上から下に付けられます。

メインメニューを直接呼び出すには

- 待受画面で「メニュー」を選択し、
① ~ ⑨、*a/A、⑩+、または
#...# キーを押します。


- ! 「メインメニューのレイアウト」は、「グリッド」に設定されている必要があります。68 ページの「メインメニューのレイアウトを変更するには」を参照してください。

スタートメニュー

スタートメニューを使用すると、以下の機能にすばやくアクセスできます。

- **新規イベント** - 不在着信と新着メール。
- **実行中のアプリ** - バックグラウンドで実行しているアプリケーション。
- **マイショートカット** - すばやくアクセスできるようにお気に入り機能を追加。
- **インターネット** - インターネットへのすばやいアクセス。

スタートメニューを開くには

-  キーを押します。

メモリー

コンテンツは、メモリーカード、本体メモリー、および USIM カードに保存できます。メモリーカードが挿入されている場合、画像や音楽はメモリーカードに保存されます。メモリーカードが挿入されていない場合、またはメモリーカードに空きがない場合、画像や音楽は本体メモリーに保存されます。メッセージやアドレス帳は、本体メモリーに保存されますが、USIM カードに保存することもできます。

メモリーカード

本体は、本体の記憶域をさらに増やせるように Memory Stick Micro™(M2™)メモリーカードをサポートしています。また、このメモリーカードは、別の互換機器に搭載するポータブルメモリーカードとして使用することもできます。

コンテンツは、メモリーカードと本体メモリーの間で移し替えることができます。24 ページの「本体内でのコンテンツの処理」を参照してください。

- ! メモリーカードを別途購入する場合があります。

メモリーカードを挿入するには



メモリーカードを取り外すには



- カバーを開き、金色の端子面を下に向けてメモリーカードを挿し込みます。

- カバーを開き、メモリーカードを取り外します。

メモリーカードオプションを表示するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「データフォルダ」>「メモリーカード」タブを選択します。
- 2 「機能」を選択します。

表示言語

本体で使用する言語を選択できます。

表示言語を変更するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**設定**」>「**全般**」タブ >「**Language**」>「**画面表示言語**」を選択します。
- 2 オプションを選択します。

テキストの入力

マルチタップ入力または T9™ 入力 **T9** を使用して、テキストを入力できます。T9 入力方式では、組み込みの辞書が使用されます。

テキスト入力方式を変更するには

- テキストを入力したら、**(*)** キーを長押しします。

大文字と小文字を切り替えるには

- テキストを入力したら、**(*)** キーを押します。

数字を入力するには

- テキストを入力したら、**(0+)** ~ **(9)** のキーを長押しします。

ピリオドやコンマを入力するには

- テキストを入力したら、**(1)** キーを押します。

記号を入力するには

- 1 テキストを入力したら、「**機能**」>「**記号**」を選択します。
- 2 記号にスクロールして「**挿入**」を選択します。

T9™ 入力を使用してテキストを入力するには

- 1 待受画面で、たとえば「**メニュー**」>「**メール**」>「**新規作成**」>「**SMS**」を選択します。
- 2 **T9** が表示されない場合は、**(*)** キーを長押しして T9 入力に変更します。
- 3 必要な文字が各キーの最初の文字でなくても、キーは 1 回押すだけです。たとえば、「Jane」という単語を入力するには、**(5)**、**(2)**、**(6)**、**(3)** の各キーを押します。単語全体を入力したら、表示される候補を確認します。
- 4 候補を表示するには、**(4)** または **(5)** を使用します。
- 5 **(#)** キーを押して候補を採用します。

マルチタップを使用してテキストを入力するには

- 1 待受画面で、たとえば「メニュー」>「メール」>「新規作成」>「SMS」を選択します。
- 2 T9が表示される場合は、**(*)a/A** キーを長押ししてマルチタップ入力に変更します。
- 3 必要な文字が表示されるまで **(2) ~ (9)** キーを繰り返し押します。
- 4 1単語入力したら、**(#)B** キーを押して空白文字を追加します。

組み込みの辞書に単語を追加するには

- 1 T9入力を使用してテキストを入力するときに、「機能」>「単語登録」を選択します。
- 2 マルチタップ入力を使用して単語を入力し、「挿入」を選択します。

Walkman™

音楽、オーディオブック、およびポッドキャストを聴くことができます。本体とのコンテンツの双方向転送を行うには、Sony Ericsson Media Managerを使用します。詳細については、25ページの「コンピュータとのコンテンツの双方向転送」を参照してください。

ステレオポータブルハンズフリー



ハンズフリーを使用するには

- ポータブルハンズフリーを接続します。着信すると音楽は自動的に停止し、通話が終わると再開されます。

Walkman™ プレイヤー

音楽を再生するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「ミュージック」を選択します。
- 2 ナビゲーションキーを使用してカテゴリで参照します。
- 3 トラックにスクロールして「再生」を選択します。

再生中の音楽を停止するには

- ナビゲーションキーの中央を押します。

早送りや巻き戻しを行うには

- ◀または▶を長押しします。


トラックを切り替えるには

- ▶または▶を押します。

プレイヤーを BGM 再生にするには

- 音楽の再生中に  キーを押します。


プレイヤーを通常再生に戻すには

-  キーを押します。

シェイクコントロール

トラックを切り替えるには



- 音楽の再生中に、 キーを長押しして本体を手にとって右に振ると次のトラックが再生されます。前のトラックに移動するには、左に振ります。

トラックをシャッフルするには



- 音楽の再生中に、**W**キーを長押しして本体を左右に振ります。

音量を変更するには



- 1 音楽の再生中に、本体前面を上に向けて持ちます。
- 2 **W**キーを長押しして、腕を上には振り上げると音量が大きくなります。音量を小さくするには、同様にして振り下ろします。

プレイリスト

プレイリストを作成して音楽を整理できます。トラックは、複数のプレイリストに追加できます。

プレイリストまたはプレイリストのトラックを削除しても、トラックはメモリーから削除されず、トラックの参照が削除されるだけです。

- ❗ プレイリストの作成には、数分かかる場合があります。

プレイリストを作成するには


- 1 待受画面で「メニュー」>「**マイ**」>「**ミュージック**」>「**プレイリスト**」を選択します。
- 2 「**新規プレイリスト**」にスクロールして「**追加**」を選択します。
- 3 名前を入力して「**OK**」を選択します。
- 4 追加するトラックごとに、該当するトラックにスクロールして「**マーク**」を選択します。
- 5 「**追加**」を選択してプレイリストにトラックを追加します。

☛ プレイリストにフォルダを追加できません。フォルダ内のすべてのトラックがプレイリストに追加されます。

プレイリストにトラックを追加するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「ミュージック」>「プレイリスト」を選択します。
- 2 プレイリストを選択します。
- 3 「ミュージック追加」にスクロールして「追加」を選択します。
- 4 追加するトラックごとに、該当するトラックにスクロールして「マーク」を選択します。
- 5 「追加」を選択してプレイリストにトラックを追加します。

プレイリストからトラックを削除するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「ミュージック」>「プレイリスト」を選択します。
- 2 プレイリストを選択します。
- 3 トラックにスクロールして  キーを押します。






SensMe™



SensMe™を使用すると、ムードに応じたプレイリストを作成できます。Sony Ericsson Media Manager を使用して音楽を分析して本体に転送すると、ムード、テンポ、コードなどの情報がトラックに追加されます。追加されたトラックは、2本の軸を持つマップ上に小さな点で表示されます。トラックの領域を選択すればプレイリストを作成できます。

- ! 音楽の分析方法については、Sony Ericsson Media Manager のオンラインヘルプを参照してください。

ムードに応じたプレイリストを作成するには


- 1 待受画面で「メニュー」>「マイプレイ」>「ミュージック」を選択します。
- 2 「SensMe™」にスクロールして「開く」を選択します。
- 3 , , または  を押して、さまざまなトラックをプレビューします。
- 4 「追加」を選択し、 または  を押してトラックの領域を選択します。
- 5 「作成」を選択して、Walkman™ プレイヤーでプレイリストを再生します。
- 6 「機能」>「プレイリスト保存」を選択し、名前を入力して「OK」を選択します。

オーディオブック

Sony Ericsson Media Manager を使用してコンピュータから本体に転送したオーディオブックを聴くことができます。

- ! 転送されたオーディオブックが使用可能なオーディオブックのリストに表示されるまでに、数分かかる場合があります。

オーディオブックにアクセスするには

- 待受画面で「メニュー」>「マイプレイ」>「ミュージック」>「オーディオブック」を選択します。
-  M4B 以外の形式のオーディオブックや ID3v2 チャプタータグを持たないオーディオブックは、**トラック**フォルダに格納されます。



PlayNow™

PlayNow™ に接続すると、着信音、ゲーム、音楽、テーマ、および壁紙をダウンロードできます。コンテンツを購入して本体にダウンロードする前に、コンテンツのプレビューや試聴を行うことができます。

PlayNow™ を使用できない場合は、72ページの「トラブルシューティング」を参照してください。



このサービスは、どの国でも利用できるわけではありません。

PlayNow™ を使用するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「PlayNow™」を選択します。
- 2 PlayNow™ Web サイトにアクセスし、手順に従ってコンテンツをプレビューして購入します。

TrackID™

TrackID™ は音楽認識サービスです。外部のスピーカーやラジオから流れる音楽を聴いたときに、そのトラックのタイトル、アーティスト、およびアルバム名を検索できます。

TrackID™ を使用できない場合は、72ページの「トラブルシューティング」を参照してください。

- 料金については、サービスプロバイダーにお問い合わせください。

トラック情報を検索するには

- 1 外部のスピーカーから流れるトラックの場合は、待受画面で「メニュー」>「インターネット」>「TrackID™」>「開始」を選択します。
 - 2 ラジオから流れるトラックの場合は、「機能」>「TrackID™」を選択します。
- 最善の結果を得るには、静かな場所で TrackID™ を使用してください。

ミュージックやムービーのオンライン視聴

インターネットから本体へのストリーミング配信によってムービーを見たり音楽を聴いたりすることができます。インターネットを使用できない場合は、72 ページの「トラブルシューティング」を参照してください。

ストリーミング用のデータアカウントを選択するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「接続」タブ>「ストリーミング設定」>「接続用アカウント」を選択します。
- 2 使用するデータアカウントを選択します。
- 3 「保存」を選択します。

音楽やムービーをストリーミング受信するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「インターネット」を選択します。
- 2 「機能」>「接続」>「ブックマーク」を選択します。
- 3 ストリーミング配信元のリンクを選択します。

ムービープレイヤー

ムービーを再生するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「ビデオ」>「ビデオ」を選択します。
- 2 タイトルにスクロールして「再生」を選択します。

ムービーの再生を停止するには

- ソフトキーの中央を押します。

ラジオ

ラジオを聴くには

- 1 ハンズフリーを本体に接続します。
- 2 待受画面で「メニュー」>「ラジオ」を選択します。

チャンネルを自動的に検索するには

- 「検索」を選択します。

チャンネルを手動で検索するには

- ⓂまたはⓂを押します。

音量を変更するには

- 音量キーの上または下を押します。

ラジオをBGM再生するには

- ラジオの再生中に、「機能」>「BGM再生」を選択します。

ラジオを通常再生に戻すには

- 待受画面で「メニュー」>「ラジオ」を選択します。

チャンネルの保存

最大20のプリセットチャンネルを保存できます。

チャンネルを保存するには

- 1 ラジオチャンネルが見つかったら、「機能」>「保存」を選択します。
- 2 メモリー番号にスクロールして「挿入」を選択します。

保存したチャンネルを選択するには

- 1 「機能」>「チャンネル」を選択します。
- 2 ラジオチャンネルを選択します。





保存したチャンネルを切り替えるには

-  または  を押します。

MusicDJ™

独自のメロディを作成および編集し、着信音として使用できます。さまざまな特徴のある編曲済みのサウンドを使用できます。

メロディを作成するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「エンターテインメント」>「MusicDJ™」を選択します。
- 2 「挿入」、「コピー」、または「貼付」を選択して、サウンドの挿入、コピー、または貼り付けを行います。
- 3 , , , または  を使用して、サウンドを切り替えます。
- 4 「機能」>「メロディ保存」を選択します。

サウンドの録音

音声メモまたは通話を録音できます。録音されたサウンドを着信音として設定することもできます。

- ❗ 一部の国では、通話を録音する前に相手に通知するよう法律で定められています。

サウンドを録音するには

- 待受画面で「メニュー」>「エンターテインメント」>「サウンド録音」>「録音」を選択します。

通話を録音するには


- 1 通話中に、「機能」>「録音」を選択します。
- 2 録音を保存するには、「保存」を選択します。

録音を聴くには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「データフォルダ」を選択します。
- 2 「ミュージック」にスクロールして「開く」を選択します。
- 3 録音にスクロールして「再生」を選択します。

コンテンツの転送と処理

画像や音楽のようなコンテンツを転送および処理できます。

❗ 著作権で保護されたアイテムには交換できないものもあります。保護されたファイルには、が表示されます。

本体内容でのコンテンツの処理

データフォルダを使用して、本体メモリーまたはメモリーカードに保存されているコンテンツを処理できます。データフォルダのタブやアイコンでは、コンテンツの保存場所が示されます。メモリーに空きがない場合は、一部のコンテンツを削除して空き領域を作成してください。

メモリーステータスを表示するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「データフォルダ」を選択します。
- 2 「機能」>「メモリーステータス」を選択します。
- 3 「メモリーカード」または「本体」を選択します。

フォルダ内の複数のアイテムを選択するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「データフォルダ」を選択します。
- 2 フォルダにスクロールして「開く」を選択します。
- 3 「機能」>「マーク」>「複数マーク」を選択します。
- 4 マークを付けるアイテムごとに、アイテムにスクロールして「マーク」を選択します。

本体メモリーとメモリーカードの間でアイテムを移し替えるには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「データフォルダ」を選択します。
- 2 アイテムを検索して「機能」>「ファイル操作」>「移動」を選択します。
- 3 「メモリーカード」または「本体」を選択します。
- 4 フォルダにスクロールして「開く」を選択します。
- 5 「貼付」を選択します。

コンテンツに関する情報を表示するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「データフォルダ」を選択します。
- 2 アイテムを検索して「機能」>「情報」を選択します。

別の電話機へのコンテンツの送信

メールや Bluetooth™ 無線通信などによってコンテンツを送信できます。

コンテンツを送信するには

- 1 アイテムにスクロールして「機能」>「送信」を選択します。
- 2 転送方法を選択します。

- ! 選択した転送方法を受信機器がサポートしていることを確認してください。

コンピュータとのコンテンツの双方向転送

Sony Ericsson Media Manager を使用すると、本体とコンピュータの間でコンテンツを転送できます。

- ! Sony Ericsson Media Manager ソフトウェアは、本体に付属の CD に収録されていますが、www.sonyericsson.com/support からダウンロードすることもできます。

コンテンツをコンピュータから本体に移動またはコピーする場合、認識されないコンテンツは、データフォルダで**その他ファイル**フォルダに保存されます。

必要なオペレーティングシステム
CD に収録されているソフトウェアを
使用するには、次のいずれかのオペ
レーティングシステムが必要です。

- Microsoft® Windows Vista™ Ultimate、
Enterprise、Business、Home
Premium、Home Basic の 32 ビッ
ト版または 64 ビット版
- Microsoft® Windows XP (Professional
または Home)、Service Pack 2 以降

Sony Ericsson Media Manager をイン
ストールするには

- 1 コンピュータの電源を入れて CD を
挿入します。CD は自動的に起動して、
インストールウィンドウが表示され
ます。
- 2 言語を選択して「OK」をクリックします。
- 3 「Install Sony Ericsson Media Manager」
をクリックし、指示に従って操作します。

Sony Ericsson Media Manager を使用
してコンテンツを転送するには

- ! 転送中は本体やコンピュータから USB
ケーブルを取り外さないでください。取
り外すと、本体メモリーが壊れるおそれ
があります。

- 1 本体を、サポートされている USB ケー
ブルでコンピュータに接続します。
 - 2 コンピュータ側の操作：「スタート」、
「すべてのプログラム」をクリックし、
「Sony Ericsson」をポイントして、
「Media Manager」をクリックします。
 - 3 本体側の操作：「**メディア転送**」を選択し
ます。
 - 4 コンピュータ側の操作：本体に
Sony Ericsson Media Manager が表示
されるまで待ちます。
 - 5 Sony Ericsson Media Manager で、本
体とコンピュータの間でファイルを移
し替えます。
 - 6 USBケーブルを安全に取り外すために、
Windows エクスプローラでリムーバブル
ディスクアイコンを右クリックし
て、「取り出し」を選択します。
-  音楽の転送の詳細については、Media
Manager のヘルプを参照してください。
Sony Ericsson Media Manager ウィンド
ウの右上隅の(?)をクリックします。ま
た、www.sonyericsson.com/support に
アクセスしてファーストステップガイド
を読むこともできます。

USB ケーブルの使用

本体をUSBケーブルでコンピュータに接続すると、本体のコンテンツの同期、転送、およびバックアップを行ったり、本体をモデムとして使用したりすることができます。同期の詳細については、www.sonyericsson.com/support の各ファーストステップガイドを参照してください。



USB ケーブルを使用する前に

- 26 ページの「必要なオペレーティングシステム」を参照してください。

! 本体でサポートされているUSBケーブルだけを使用してください。転送中は本体やコンピュータからUSBケーブルを取り外さないでください。取り外すと、本体メモリーが壊れるおそれがあります。

USB ケーブルを安全に取り外すには

- 1 Windows エクスプローラでリムーバブルディスクアイコンを右クリックします。
- 2 「取り出し」を選択します。
- 3 本体に、取り外しても安全であるというメッセージが表示されたら、USB ケーブルを取り外します。

! PC で本体ドライブをフォーマットした場合は、すぐにファイルをコピーしないでください。その場合は、USB ケーブルを取り外して最初に本体を再起動します。

コンテンツのドラッグアンドドロップ
Microsoft Windows エクスプローラで、本体メモリーとコンピュータの間でコンテンツをドラッグアンドドロップできます。

コンテンツをドラッグアンドドロップするには

- 1 USB ケーブルを使用して本体をコンピュータに接続します。
- 2 本体側の操作：「**転送**」を選択します。
- 3 コンピュータ側の操作：Windows エクスプローラで本体メモリーが外部ディスクとして表示されるまで待ちます。
- 4 選択したファイルを本体とコンピュータの間でドラッグアンドドロップします。

本体名

Bluetooth™ 無線通信などを使用したときに他の機器に表示される本体の名前を入力できます。

本体名を入力するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「接続」タブ>「本体名」を選択します。
- 2 本体名を入力して「OK」を選択します。

Bluetooth™ 無線通信の使用

Bluetooth 機能により、他の Bluetooth 機器との無線接続が可能になります。たとえば、以下が可能になります。

- ハンズフリー機器に接続する。
- 同時に複数の機器に接続する。
- コンピュータに接続してインターネットにアクセスする。
- アイテムを交換する。
- マルチプレイヤーゲームをプレイする。

Bluetooth 通信では、範囲が 10 メートル (33 フィート) 以内で、間に障害物のないことが推奨されています。

Bluetooth 無線通信を使用する前に

他の機器と通信するには、Bluetooth 機能を有効にする必要があります。また、本体を他の Bluetooth 機器と組み合わせなければならない場合もあります。

Bluetooth 機能を有効にするには

- 待受画面で「メニュー」>「設定」>「接続」タブ>「Bluetooth」>「ON にする」を選択します。
- ! 本体と組み合わせる機器で Bluetooth 機能が有効になっており、Bluetooth の表示設定がオンになっていることを確認してください。

本体と機器を組み合わせるには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「接続」タブ>「Bluetooth」>「マイデバイス」を選択します。
- 2 「新規機器」にスクロールし、「追加」を選択して、使用可能な機器を検索します。
- 3 機器を選択します。
- 4 必要な場合はパスワードを入力します。

本体に接続できるようにするには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「接続」タブ>「Bluetooth」>「マイデバイス」を選択します。
- 2 リストから機器を選択します。
- 3 「機能」>「接続許可」を選択します。
- 4 「常に確認」または「常に許可」を選択します。

! これは、セキュリティで保護されたサービスにアクセスする必要がある機器でのみ可能です。

初めて本体を Bluetooth ハンズフリーと組み合わせるには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**設定**」>「**接続**」タブ>「**Bluetooth**」>「**ハンズフリー**」を選択します。
- 2 機器を選択します。
- 3 必要な場合はパスワードを入力します。

省電力

省電力機能を使用すると、消費電力を抑えることができます。省電力モードでは、1つの Bluetooth 機器としか接続できません。同時に複数の Bluetooth 機器と接続する場合は、省電力機能を無効にする必要があります。

省電力機能を有効にするには

- 待受画面で「**メニュー**」>「**設定**」>「**接続**」タブ>「**Bluetooth**」>「**省電力モード**」>「**ON**」を選択します。

Bluetooth ハンズフリーとのサウンドの双方向転送

本体のキーまたはハンズフリーのキーを使用して Bluetooth ハンズフリーとのサウンドの双方向転送を行うことができます。

サウンドを転送するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**設定**」>「**接続**」タブ>「**Bluetooth**」>「**ハンズフリー**」>「**着信動作設定**」を選択します。
- 2 オプションを選択します。**携帯電話**では、サウンドが本体から転送されます。**ハンズフリー**では、サウンドがハンズフリーから転送されます。

通話中にサウンドを転送するには

- 1 通話中に、「**カット**」を選択します。
- 2 リストから選択します。

バックアップと復元

Sony Ericsson PC Suite および Sony Ericsson Media Manager を使用すると、本体のコンテンツをコンピュータにバックアップできます。Sony Ericsson PC Suite では、アドレス帳、カレンダー、ToDo、メモ、およびブックマークのバックアップおよび復元を行うことができます。Sony Ericsson Media Manager では、音楽、画像、ムービーなどのコンテンツのバックアップおよび復元を行うことができます。

バックアップや復元を行う前に、Sony Ericsson PC Suite および Sony Ericsson Media Manager をインストールする必要があります。

- ❗ 本体をアップグレードするとユーザーコンテンツが消去される場合があるので、アップグレード前に必ずバックアップを作成してください。

Sony Ericsson PC Suite を使用してバックアップを作成するには

- 1 コンピュータ側の操作：「スタート」、「すべてのプログラム」をクリックして、「Sony Ericsson」をポイントし、「PC Suite」をクリックして、Sony Ericsson PC Suite を起動します。
- 2 Sony Ericsson PC Suite の指示に従って接続します。
- 3 本体側の操作：「電話モード」を選択します。
- 4 コンピュータ側の操作：Sony Ericsson PC Suite のバックアップと復元セクションで、バックアップを作成します。

- ❗ Sony Ericsson PC Suite では、復元処理中に本体のすべてのコンテンツが上書きされます。この処理を中断すると、本体のコンテンツに損傷を与えるおそれがあります。

Sony Ericsson PC Suite を使用して本体のコンテンツを復元するには

- 1 コンピュータ側の操作：「スタート」、「すべてのプログラム」をクリックして、「Sony Ericsson」をポイントし、「PC Suite」をクリックして、Sony Ericsson PC Suite を起動します。
- 2 Sony Ericsson PC Suite の指示に従って接続します。
- 3 本体側の操作：「電話モード」を選択します。
- 4 コンピュータ側の操作：Sony Ericsson PC Suite のバックアップと復元セクションで、本体のコンテンツを復元します。

Sony Ericsson Media Manager を使用してバックアップを作成するには

- 1 USB ケーブルを使用して本体をコンピュータに接続します。
- ❗ Bluetooth を使用して本体をコンピュータに接続することもできます。
- 2 本体側の操作：「メディア転送」モードを選択します。
- 3 コンピュータ側の操作：「スタート」、「すべてのプログラム」をクリックして、「Sony Ericsson」をポイントし、「Media Manager」をクリックして、Sony Ericsson Media Manager を起動します。

- 4 Sony Ericsson Media Manager のバックアップセクションに移動します。
- 5 バックアップするファイルを選択してバックアップを作成します。

❗ Sony Ericsson Media Manager は、本体のコンテンツとコンピュータのバックアップを比較した後、本体にないファイルを復元します。この処理を中断すると、本体のコンテンツに損傷を与えるおそれがあります。

Sony Ericsson Media Manager を使用して本体のコンテンツを復元するには

- 1 本体をコンピュータに接続します。
- 2 本体側の操作: 「**転送**」モードを選択します。
- 3 コンピュータ側の操作: 「スタート」、「すべてのプログラム」をクリックして、「Sony Ericsson」をポイントし、「Media Manager」をクリックして、Sony Ericsson Media Manager を起動します。
- 4 Sony Ericsson Media Manager のバックアップセクションに移動します。
- 5 復元するファイルを選択して復元します。


❗ Sony Ericsson Media Manager でのバックアップおよび復元の詳細については、www.sonyericsson.com/support の『Sony Ericsson Media Manager ファーストステップガイド』を参照してください。

通話

電話の発信と着信


本体の電源をオンにして、ネットワーク圏内にいる必要があります。

電話をかけるには



- 1 待受画面で電話番号（該当する場合は、国コードと市外局番付き）を入力します。
- 2  キーを押します。

💡 アドレス帳や発信履歴の電話番号に電話をかけることができます。33 ページの「アドレス帳」および 37 ページの「発信履歴」を参照してください。また、音声で電話をかけることもできます。37 ページの「音声制御」を参照してください。

電話を切るには

-  キーを押します。

国際電話をかけるには


- 1 待受画面で「+」記号が表示されるまで  キーを長押しします。
- 2 国コード、市外局番（先頭のゼロなし）、および電話番号を入力します。
- 3  キーを押します。

再ダイヤルするには


- 「再試行しますか？」が表示されたら、「はい」を選択します。

! 待っている間は、本体を耳に近付けないでください。通話がつながると、本体から大音量の信号が発せられます。

電話に出るには

-  キーを押します。



通話を拒否するには

-  キーを押します。

通話中に受話スピーカーの音量を変更するには

- 音量キーの上または下を押します。

通話中にマイクをオフにするには


- 1  キーを長押しします。
- 2  キーをもう一度長押しすると、マイクがオンになります。

通話中にスピーカーをオンにするには

- 「ON」を選択します。

! スピーカーを使用しているときは、本体を耳に近付けないでください。聴力に影響を与えるおそれがあります。

待受画面で不在着信を表示するには

-  キーを押して発着信履歴を開きます。

ネットワーク

本体は、可用性に基づいて GSM および 3G (UMTS) ネットワークが自動的に切り替わります。一部の携帯電話事業者の場合は、手動でネットワークを切り替えできます。

手動でネットワークを切り替えるには


- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「接続」タブ>「ネットワーク設定」>「GSM/3G ネットワーク」を選択します。
- 2 オプションを選択します。

緊急通話

本体は、国際緊急通話番号（112、911 など）に対応しています。ネットワーク圏内にいる場合は、USIM カードが挿入されているかどうかを問わず、あらゆる国でこうした緊急通話番号に発信できます。

! 一部の国では、別の緊急通話番号の入力を求められる場合もあります。したがって、携帯電話事業者が、さらに地域の緊急通話番号を USIM カードに保存している可能性があります。

緊急電話をかけるには

- 待受画面で 112 (国際緊急通話番号) を入力して、 キーを押します。

地域の緊急通話番号を表示するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドレス帳」を選択します。
- 2 「新規登録」にスクロールして「機能」>「特殊な電話番号」>「緊急通話番号」を選択します。

テレビ電話

通話中に画面で相手を見ることができません。ただし、双方ともに 3G (UMTS) サービスに登録している必要があり、3G (UMTS) ネットワーク圏内にいなければなりません。3G が表示されているときは、3G (UMTS) サービスを利用できます。

テレビ電話をかけるには

- 1 待受画面で電話番号（該当する場合は、国コードと市外局番付き）を入力します。
- 2 「機能」>「テレビ電話発信」を選択します。

送信画面でズームを使用するには


-  または  を押します。

テレビ電話オプションを表示するには

- 通話中に、「機能」を選択します。

アドレス帳

名前、電話番号、および個人情報をアドレス帳に保存できます。情報は、本体メモリーまたは USIM カードに保存できます。

-  Sony Ericsson PC Suite を使用してアドレス帳を同期できます。

アドレス帳初期設定

初期設定として表示される連絡先情報を選択できます。「本体アドレス帳」を初期設定として選択した場合、アドレス帳には、「アドレス帳」で保存されたすべての情報が表示されます。「USIM アドレス帳」を初期設定として選択すると、アドレス帳には、USIM カードに保存されている名前と電話番号が表示されます。

アドレス帳初期設定を選択するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドレス帳」を選択します。
- 2 「新規登録」にスクロールして「機能」>「その他機能」>「アドレス帳初期設定」を選択します。
- 3 オプションを選択します。

本体のアドレス帳


本体のアドレス帳には、名前、電話番号、および個人情報を登録できます。こうした情報は、本体メモリーに保存されます。

本体のアドレス帳を追加するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドレス帳」を選択します。
- 2 「新規登録」にスクロールして「追加」を選択します。
- 3 名前を入力して「OK」を選択します。
- 4 「電話番号」にスクロールして「追加」を選択します。
- 5 電話番号を入力して「OK」を選択します。
- 6 電話番号オプションを選択します。
- 7 タブを切り替えて、フィールドに情報を追加します。
- 8 「保存」を選択します。

アドレス帳からの発信




本体のアドレス帳に電話をかけるには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドレス帳」を選択します。
- 2 連絡先にスクロールして  キーを押します。

アドレス帳リストを直接呼び出すには

- 待受画面で  ~  キーを長押しします。

スマート検索を使用して電話をかけるには

- 1 待受画面で  ~  キーを押して、数字の並び（2桁以上）を入力します。数字の並びと一致するすべてのエントリーまたは対応する文字がリストに表示されます。
- 2 連絡先または電話番号にスクロールして  キーを押します。

スマート検索を有効/無効にするには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「発信信通話」タブ > 「スマート検索」を選択します。
- 2 オプションを選択します。

アドレス帳の編集

本体のアドレス帳に情報を追加するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドレス帳」を選択します。
- 2 連絡先にスクロールして「機能」>「連絡先編集」を選択します。
- 3 タブを切り替えて「追加」または「編集」を選択します。
- 4 オプションおよび追加または編集するアイテムを選択します。
- 5 「保存」を選択します。

- 登録先が発信者番号通知 (CLI) サービスに対応している場合は、個人の着信音や画像を連絡先に割り当てることができます。

名前や電話番号を本体のアドレス帳にコピーするには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドレス帳」を選択します。
- 2 「新規登録」にスクロールして「機能」>「その他機能」>「USIM からコピー」を選択します。
- 3 オプションを選択します。

名前や電話番号を USIM カードにコピーするには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドレス帳」を選択します。
- 2 「新規登録」にスクロールして「機能」>「その他機能」>「USIM にコピー」を選択します。
- 3 オプションを選択します。

- ❗ すべてのアドレス帳を本体から USIM カードにコピーすると、既存の USIM カード情報すべてが置き換えられます。

名前や電話番号を自動的に USIM カードに保存するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドレス帳」を選択します。
- 2 「新規登録」にスクロールして「機能」>「その他機能」>「USIM に自動保存」を選択します。
- 3 オプションを選択します。


USIM のアドレス帳

USIM のアドレス帳には、名前と電話番号しか登録できません。こうした情報は、USIM カードに保存されます。

USIM のアドレス帳を追加するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドレス帳」を選択します。
- 2 「新規登録」にスクロールして「追加」を選択します。
- 3 名前を入力して「OK」を選択します。
- 4 電話番号を入力して「OK」を選択します。
- 5 電話番号オプションを選択して、入力可能であれば詳細情報を追加します。
- 6 「保存」を選択します。

USIM のアドレス帳に電話をかけるには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドレス帳」を選択します。
- 2 連絡先にスクロールして  キーを押します。

アドレス帳の削除

すべてのアドレス帳を削除するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドレス帳」を選択します。
- 2 「新規登録」にスクロールして「機能」>「その他機能」>「すべての連絡先消去」を選択します。
- 3 オプションを選択します。

連絡先メモリーステータス

本体または USIM カードに保存できる連絡先の数は、使用可能なメモリーによって異なります。

連絡先メモリーステータスを表示するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アド・以帳」を選択します。
- 2 「新規登録」にスクロールして「機能」>「その他機能」>「メモリーステータス」を選択します。

マイセルフ

自分自身に関する情報を入力し、オーナー情報などを送信できます。

マイセルフ情報を入力するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アド・以帳」を選択します。
- 2 「マイセルフ」にスクロールして「選択」を選択します。
- 3 オプションにスクロールして情報を編集します。
- 4 「保存」を選択します。

オーナー情報を追加するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アド・以帳」を選択します。
- 2 「マイセルフ」にスクロールして「選択」を選択します。
- 3 「オーナー情報」にスクロールして「追加」>「新規作成」を選択します。

- 4 タブを切り替えて、フィールドに情報を追加します。
- 5 情報を入力して「保存」を選択します。

グループ

「本体アド・以帳」から電話番号や Eメールの送信先アドレスのグループを作成できます。42 ページの「メール」を参照してください。また、着信許可リストを作成するときに、グループ（電話番号付き）を使用することもできます。40 ページの「着信許可」を参照してください。



電話番号や E メールアドレスのグループを作成するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アド・以帳」を選択します。
- 2 「新規登録」にスクロールして「機能」>「メールリスト」を選択します。
- 3 「メールリスト追加」にスクロールして「追加」を選択します。
- 4 グループの名前を入力して「続行」を選択します。
- 5 「新規登録」にスクロールして「追加」を選択します。
- 6 マークを付ける連絡先電話番号または E メールアドレスごとに、対象アイテムにスクロールして「マーク」を選択します。
- 7 「続行」>「OK」を選択します。


発着信履歴

最近の通話に関する情報を表示できます。

発着信履歴から電話をかけるには

- 1 待受画面で  キーを押して、タブにスクロールします。
- 2 名前または電話番号にスクロールして  キーを押します。

発着信履歴の電話番号をアドレス帳に追加するには

- 1 待受画面で  キーを押して、タブにスクロールします。
- 2 電話番号にスクロールして「**保存する**」を選択します。
- 3 「**新規登録**」を選択して、電話番号を追加する新しい連絡先を作成するか、既存の連絡先を選択します。

スピードダイヤル


スピードダイヤル発信を使用すると、すぐにダイヤル発信できる9つの連絡先を選択できます。連絡先は、1～9のメモリーに保存できます。

スピードダイヤル電話番号に連絡先を追加するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**アドレス帳**」を選択します。
- 2 「**新規登録**」にスクロールして「**機能**」>「**スピードダイヤル**」を選択します。

- 3 メモリー番号にスクロールして「**追加**」を選択します。
- 4 連絡先を選択します。

スピードダイヤル発信するには

- 待受画面でメモリー番号を入力して、 キーを押します。




留守番電話

登録先に応答サービスがある場合、お客様が通話を受けることができないときは、発信者に留守番電話メッセージを残してもらうことができます。

留守番電話番号を入力するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**設定**」>「**留守番電話番号**」を選択します。
- 2 電話番号を入力して「**OK**」を選択します。

留守番電話サービスを呼び出すには

- 待受画面で  キーを長押しします。

音声制御

音声コマンドを作成すると、以下が可能になります。

- 音声ダイヤル - 名前を声に出して電話をかける。
- ハンズフリーを使用しているときに通話に応答または拒否する。

音声ダイヤル発信を使用して音声コマンドを録音するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「全般」タブ>「音声制御」>「音声ダイヤル」>「開始」を選択します。
- 2 「はい」>「新規音声コマンド」を選択して、連絡先を選択します。連絡先の電話番号が複数ある場合は、音声コマンドを追加する電話番号を選択します。
- 3 「John mobile」のような音声コマンドを録音します。
- 4 表示される指示に従って操作します。トーンが聞こえるまで待つてから、録音するコマンドを声に出します。音声コマンドが再生されます。
- 5 音声の録音に問題がなければ、「はい」を選択します。問題がある場合は、「いいえ」を選択して手順3と4を繰り返します。

！ 音声コマンドは、本体メモリーにのみ保存されます。こうしたコマンドは、別の電話機では使用できません。

音声ダイヤル発信するには

- 1 待受画面で音量キーの下を長押しします。
- 2 トーンが聞こえるまで待つてから、録音された名前（「John mobile」など）を声に出します。名前が再生され、発信されます。

音声応答

ハンズフリーを使用している場合は、音声で着信に応答または拒否できます。

音声応答を有効にして音声応答コマンドを録音するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「全般」タブ>「音声制御」>「音声応答」>「開始」を選択します。
- 2 表示される指示に従って「続行」を選択します。トーンが聞こえるまで待つてから、「Answer」または別の単語を声に出します。
- 3 これで問題ない場合は「はい」を選択し、別に録音する場合は「いいえ」を選択します。
- 4 表示される指示に従って「続行」を選択します。トーンが聞こえるまで待つてから、「Busy」または別の単語を声に出します。
- 5 これで問題ない場合は「はい」を選択し、別に録音する場合は「いいえ」を選択します。
- 6 表示される指示に従って「続行」を選択します。
- 7 音声応答を有効にする環境を選択します。

音声コマンドを使用して電話に出るには

- 「Answer」と声に出します。

音声コマンドを使用して通話を拒否するには

- 「Busy」と声に出します。

通話の転送

応答サービスなどに通話を転送できます。

- ! **発着信規制**が使用されている場合、一部の通話転送オプションは使用できません。41 ページの「発着信制限」を参照してください。

通話を転送するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**設定**」>「**発着信通話**」タブ>「**転送設定**」を選択します。
- 2 通話タイプおよび転送オプションを選択します。
- 3 「**開始**」を選択します。
- 4 通話を転送する電話番号を入力して「**OK**」を選択します。

複数の通話

一度に複数の通話を処理できます。たとえば、現在の通話を保留にして、別の通話の発信や応答を行うことができます。2つの通話を切り替えることもできます。最初の2つの通話のどちらかを終了せずに3番目の通話を受けることはできません。また、2つの通話を多者通話モードにすることもできます。



割込通話

割込通話が有効になっている間に2番目の通話が着信すると、通知音が鳴らされます。


割込通話を有効にするには

- 待受画面で「**メニュー**」>「**設定**」>「**発着信通話**」タブ>「**通話設定**」>「**割込通話**」>「**開始**」を選択します。


2番目の電話をかけるには

- 1 通話中に、 キーを押します。現在の通話が保留になります。
- 2 「**機能**」>「**通話追加**」を選択します。
- 3 発信先の電話番号を入力して  キーを押します。

2番目の通話を受けるには

- 通話中に、 キーを押します。現在の通話が保留になります。

2番目の通話を拒否するには

- 通話中に、 キーを押して現在の通話を続行します。

現在の通話を終了して2番目の通話を受けるには

- 通話中に、「**現在の通話終了**」を選択します。

2つの音声通話の処理

2つの通話を一度に通話中および保留中にすることができます。

2つの通話を切り替えるには

- 通話中に、 キーを押します。

2つの通話を多者通話モードにするには



- 通話中に、「機能」>「多者通話モード」を選択します。



2つの通話をつなぐには

- 通話中に、「機能」>「通話転送」を選択します。他の2人の通話から切り離されます。

現在の通話を終了して保留中の通話に戻るには



- 最初に キーを押した後、 キーを押します。



多者通話

多者通話では、最高5人と同時に対話できます。

新しい参加者を追加するには

- 1 通話中に、 キーを押します。多者通話が保留になります。
- 2 「機能」>「通話追加」を選択します。
- 3 発信先の電話番号を入力して キーを押します。
- 4 「機能」>「多者通話モード」を選択して新しい参加者を追加します。
- 5 この作業を繰り返して、さらに参加者を追加します。

参加者を解除するには

- 1 「機能」>「終了」を選択します。
- 2 解除する参加者を選択します。

個別に通話するには

- 1 通話中に、「機能」>「個別通話」を選択して、話し相手を選択します。
- 2 多者通話を再開するには、「機能」>「多者通話モード」を選択します。

自分の電話番号

自分の電話番号の表示、追加、および編集を行うことができます。

自分の電話番号を確認するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドレス帳」を選択します。
- 2 「新規登録」にスクロールして「機能」>「特殊な電話番号」>「自分の電話番号」を選択します。
- 3 オプションを選択します。

着信許可

特定の電話番号からの通話だけを受けることができます。

着信許可リストに電話番号を追加するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「発信通話」タブ>「通話設定」>「着信許可」>「リストのみ」を選択します。
- 2 「新規登録」にスクロールして「追加」を選択します。
- 3 連絡先または「メールアドレス」を選択します。

● 36 ページの「グループ」を参照してください。

すべての着信を許可するには

- 待受画面で「メニュー」>「設定」>「発着信通話」タブ>「通話設定」>「着信許可」>「全着信許可」を選択します。

発着信制限

発信や着信を制限できます。サービスプロバイダーからのパスワードが必要です。

- ❗ 着信を転送する場合、一部の通話制限オプションは使用できません。

通話制限オプション

標準オプションは、次のとおりです。

- **すべての発信** - すべての発信。
- **国際発信** - すべての国際電話発信。
- **国際ローミング発信** - 母国以外のすべての国際電話発信。
- **すべての着信** - すべての着信。
- **ローミング時の着信** - 海外在住時のすべての着信。

通話を制限するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「発着信通話」タブ>「通話設定」>「発着信規制」を選択します。
- 2 オプションを選択します。
- 3 「開始」を選択します。
- 4 パスワードを入力して「OK」を選択します。

発信先固定

発信先固定では、通話を SIM カードに保存されている特定の電話番号だけに電話をかけることができます。固定電話番号は、PIN2 で保護されています。

電話番号の一部を保存することもできます。たとえば、0123456 を保存すると、0123456 から始まるすべての電話番号に電話をかけることができます。

- ❗ 発信先固定を使用すると、USIM カードに保存されている電話番号の表示や管理を行うことはできませんが、国際緊急電話番号 112 にはこれまでどおり電話をかけることができます。

発信先固定を使用するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドバンス」を選択します。
- 2 「新規登録」にスクロールして「機能」>「特殊な電話番号」>「発信先固定」>「開始」を選択します。
- 3 PIN2 を入力して「OK」を選択します。
- 4 確認のためにもう一度「OK」を選択します。

固定電話番号を保存するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドレス帳」を選択します。
- 2 「新規登録」にスクロールして「機能」>「特殊な電話番号」>「発信先固定」>「固定電話番号」>「新規番号」を選択します。
- 3 情報を入力して「保存」を選択します。



通話時間と通話料金

通話時に、どのくらいの間話していたかが表示されます。また、前回の通話時間、累積発信時間、およびすべての通話時間の合計を確認することもできます。

通話時間を確認するには

- 待受画面で「メニュー」>「設定」>「発信信通話」タブ>「通話データ」>「通話時間」を選択します。



電話番号の通知または非通知

電話をかけるときに電話番号を通知するか非通知にするかを決定できます。

電話番号を非通知にするには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「発信信履歴」タブ>「番号通知 / 非通知」を選択します。
- 2 「番号非通知」を選択します。

メール

メッセージの受信と保存

メッセージを受信すると、通知されます。メッセージは、自動的に本体メモリーに保存されます。本体メモリーに空きがない場合は、メッセージを削除するか、USIM カードに保存することができます。

メモリーカードにメッセージを保存するには

- 待受画面で「メニュー」>「メール」>「設定」>「全般」>「保存先」>「メモリーカード」を選択します。

USIM カードにメッセージを保存するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」を選択して、フォルダを選択します。
- 2 メッセージにスクロールして「機能」>「保存して終了」を選択します。

受信ボックスのメッセージを表示するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「受信ボックス」を選択します。
- 2 メッセージにスクロールして「表示」を選択します。

SMS

SMS には、単純な画像、サウンドエフェクト、アニメーション、およびメロディを含めることができます。

SMS を作成して送信するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「新規作成」>「SMS」を選択します。
- 2 メッセージを作成して「続行」>「アドレス帳検索」を選択します。
- 3 宛先を選択して「送信」を選択します。

- ❗ SMS をグループに送信する場合は、メンバーごとに課金されます。36 ページの「グループ」を参照してください。


SMS のテキストをコピーして貼り付けるには

- 1 メッセージを作成するときに、「機能」>「コピー&貼付」を選択します。
- 2 「すべてコピー」または「マーク&コピー」を選択します。メッセージ内のテキストにスクロールしてマークを付けます。
- 3 「機能」>「コピー&貼付」>「貼付」を選択します。

SMS にアイテムを追加するには

- 1 メッセージを作成するときに、「機能」>「ファイル添付」を選択します。
- 2 オプションを選択して、アイテムを選択します。

SMS 内の電話番号に電話をかけるには

- メッセージを表示するときに、電話番号にスクロールして  キーを押します。

ロングメッセージを有効にするには



- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「設定」>「SMS」を選択します。
- 2 「文字数制限」>「160 文字超」を選択します。

画像メッセージ

画像メッセージには、テキスト、画像、スライド、サウンド、ムービー、署名、および添付ファイルを含めることができます。画像メッセージを携帯電話またはEメールアドレスに送信できます。

- ❗ MMS を送信するには、正しい設定が必要です。MMS を使用できない場合は、72 ページの「トラブルシューティング」を参照してください。

MMS を作成して送信するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「新規作成」>「MMS」を選択します。
- 2 テキストを入力します。メッセージにアイテムを追加するには、 を押し、 でスクロールしてアイテムを選択します。
- 3 「続行」>「アドレス帳検索」を選択します。
- 4 宛先を選択して「送信」を選択します。

MMS の受信

MMS のダウンロード方法は選択できません。MMS をダウンロードするときの標準オプションは、次のとおりです。

- **常に許可** - 自動ダウンロード。
- **ロミング時に確認** - ホームネットワーク以外でダウンロードするよう求めます。
- **ロミング時なし** - ホームネットワーク以外でダウンロードしないでください。
- **常に確認** - ダウンロードするよう求めます。
- **OFF** - 「受信ボックス」に新着メールが表示されます。

自動ダウンロードを設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「設定」>「MMS」>「自動ダウンロード」を選択します。
- 2 オプションを選択します。

メッセージオプション

すべてのメッセージの標準オプションを設定するか、メッセージを送信するたびに固有の設定を選択することができます。

SMS オプションを設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「設定」>「SMS」を選択します。
- 2 オプションにスクロールして「編集」を選択します。

MMS オプションを設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「設定」>「MMS」を選択します。
- 2 オプションにスクロールして「編集」を選択します。

特定のメッセージのオプションを設定するには

- 1 メッセージの準備ができて、宛先を選択したら、「機能」>「その他機能」を選択します。
- 2 オプションにスクロールして「編集」を選択します。



テンプレート

メッセージで同じ語句や画像を頻繁に使用する場合は、メールをテンプレートとして保存できます。

ショートメッセージテンプレートを追加するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「テンプレート」>「新規テンプレート」>「テキスト」を選択します。
- 2 テキストを挿入するか、「機能」を選択してアイテムを追加します。「OK」を選択します。
- 3 タイトルを入力して「OK」を選択します。

MMS テンプレートを追加するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**テンプレート**」>「**新規テンプレート**」>「**MMS**」を選択します。
- 2 テキストを入力します。メッセージにアイテムを追加するには、 を押し、 でスクロールしてアイテムを選択します。
- 3 「**保存**」を選択し、タイトルを入力して「**OK**」を選択します。

メッセージをテンプレートとして保存するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**受信ボックス**」を選択します。
- 2 メッセージにスクロールして「**表示**」>「**機能**」>「**テンプレート保存**」を選択します。

音声メッセージ

サウンドを音声メッセージとして送受信できます。


- ! 送信者および宛先の登録先が MMS に対応している必要があります。

音声メッセージを録音して送信するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**新規作成**」>「**音声メッセージ**」を選択します。
- 2 メッセージを録音して「**停止**」>「**送信**」>「**アドレス帳検索**」を選択します。
- 3 宛先を選択して「**送信**」を選択します。

Eメール

本体は、標準の E メール機能およびコンピュータ E メールアドレスを使用できます。


-  Microsoft® Exchange ActiveSync を使用して E メールを同期できます。

E メールを使用する前に

セットアップウィザードを使用して E メールアカウントの設定が使用可能かどうかを確認するか、手で設定情報を入力することができます。また、www.sonyericsson.com/support で設定を入手することもできます。

E メールアカウントを作成するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**Eメール**」>「**アカウント**」を選択します。
- 2 「**新規アカウント**」にスクロールして「**追加**」を選択します。

-  設定を手動で入力する場合は、詳細情報について E メールプロバイダーに問い合わせることができます。E メールプロバイダーが、E メールアドレスを提供していると考えられます。

E メールメッセージを作成して送信するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**Eメール**」>「**新規作成**」を選択します。
- 2 「**追加**」>「**Eメールアドレス入力**」を選択します。Eメールアドレスを入力して「**OK**」を選択します。
- 3 さらに宛先を追加するには、「**To:**」にスクロールして「**編集**」を選択します。
- 4 オプションにスクロールして「**追加**」>「**Eメールアドレス入力**」を選択します。Eメールアドレスを入力して「**OK**」を選択します。準備ができたなら、「**OK**」を選択します。
- 5 「**編集**」を選択して、件名を入力します。「**OK**」を選択します。
- 6 「**編集**」を選択して、テキストを入力します。「**OK**」を選択します。
- 7 「**追加**」を選択して、添付するファイルを選択します。
- 8 「**続行**」>「**送信**」を選択します。

Eメールメッセージを受信して読むには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**Eメール**」>「**受信ボックス**」>「**機能**」>「**新着Eメール確認**」を選択します。
- 2 メッセージにスクロールして「**表示**」を選択します。

Eメールメッセージを保存するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**Eメール**」>「**受信ボックス**」を選択します。
- 2 メッセージにスクロールして「**表示**」>「**機能**」>「**メール保存**」を選択します。

Eメールメッセージに返信するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**Eメール**」>「**受信ボックス**」を選択します。
- 2 メッセージにスクロールして「**機能**」>「**返信**」を選択します。
- 3 返事を作成して「**OK**」を選択します。
- 4 「**続行**」>「**送信**」を選択します。

Eメールメッセージの添付ファイルを表示するには

- メッセージを表示するときに、「**機能**」>「**添付ファイル**」>「**選択**」>「**表示**」を選択します。

Eメールメッセージの添付ファイルを保存するには

- メッセージを表示するときに、「**機能**」>「**添付ファイル**」>「**選択**」>「**保存**」を選択します。

有効なEメールアカウント

Eメールアカウントがいくつかある場合は、有効にするアカウントを変更できます。

有効な E メールアカウントを変更するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**Eメール**」>「**アカウント**」を選択します。
- 2 アカウントを選択します。

自動配信 E メール

E メールサーバーからの新着 E メールメッセージ通知を本体で受信できます。

自動配信 E メール通知を有効にするには

- 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**Eメール**」>「**設定**」>「**自動通知 Eメール**」を選択します。

マイフレンド

マイフレンドサーバーに接続してログインし、チャットメッセージによってオンラインでやりとりできます。

マイフレンドを使用できない場合は、72 ページの「トラブルシューティング」を参照してください。

マイフレンドを使用する前に

本体に設定情報が存在しない場合は、サーバー設定を入力する必要があります。次のような標準の設定情報は、サーバープロバイダーから入手できます。

- ユーザー名
- パスワード
- サーバーアドレス
- インターネットプロファイル

マイフレンドサーバー設定を入力するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**マイフレンド**」>「**設定**」を選択します。
- 2 設定にスクロールして「**追加**」を選択します。

マイフレンドサーバーにログインするには

- 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**マイフレンド**」>「**ログイン**」を選択します。

マイフレンドサーバーからログアウトするには

- 「**機能**」>「**ログアウト**」を選択します。

チャット先を追加するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**マイフレンド**」>「**連絡先**」タブを選択します。
- 2 「**機能**」>「**連絡先追加**」を選択します。

チャットメッセージを送信するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**メール**」>「**マイフレンド**」>「**アドレス帳**」タブを選択します。
- 2 連絡先にスクロールして「**チャット**」を選択します。
- 3 メッセージを作成して「**送信**」を選択します。

ステータス

うれしい、通話中などの自分のステータスを、連絡先だけに表示できます。また、自分のステータスをマイフレンドサーバーのすべてのユーザーに表示することもできます。

自分のステータスを表示するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「マイフレンド」>「機能」>「アカウント設定」>「マイステータス表示」を選択します。
- 2 オプションを選択します。

自分のステータスを更新するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「マイフレンド」>「マイステータス」タブを選択します。
- 2 情報を編集します。
- 3 「機能」>「保存」を選択します。

チャットグループ

チャットグループは、サービスプロバイダー、個々のマイフレンドユーザー、または自分自身が開設できます。チャットグループを保存するには、チャットの招待を保存するか、特定のチャットグループを検索します。

チャットグループを作成するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「マイフレンド」>「チャットグループ」タブを選択します。
- 2 「機能」>「チャットグループ追加」>「新規チャットグループ」を選択します。
- 3 招待者を連絡先リストから選択して、「続行」を選択します。
- 4 簡単な招待テキストを入力して「続行」>「送信」を選択します。

チャットグループを追加するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「マイフレンド」>「チャットグループ」タブ>「機能」>「チャットグループ追加」を選択します。
- 2 オプションを選択します。

⚠ 対話履歴は、ログアウトして次にログインするときまで保存されるので、前の対話のチャットメッセージまで戻ることができます。

対話を保存するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「マイフレンド」>「会話」タブを選択します。
- 2 対話を入力します。
- 3 「機能」>「高度な設定」>「会話保存」を選択します。

エリア情報とセル情報

エリア情報とセル情報は、特定のネットワーク圏内にいるときにサービスプロバイダーから送信されるメッセージ（地域のトラフィックレポートなど）です。このメッセージは、受信するように設定されている場合に送信されます。

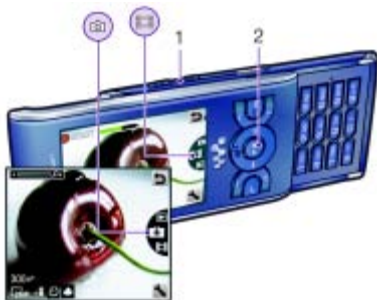
エリア情報を有効にするには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「設定」>「エリア情報」を選択します。
- 2 「受信」にスクロールして「編集」>「ON」を選択します。

イメージング

写真撮影やムービーの録画を行って表示、保存、または送信できます。保存した画像およびムービーは、[ページ 17](#)や[データーフォルダ](#)で検索します。

ファインダーとカメラキー




- 1 ズームインまたはズームアウト
- 2 写真撮影 / ムービーの録画

カメラの使用


カメラを起動するには


- 待受画面で  キーを押します。

写真を撮影するには


- 1 カメラを起動し、ナビゲーションキーの上または下を押して  にスクロールします。
- 2 ナビゲーションキーを押して写真を撮影します。
- 3 画像は自動的に保存されます。

ムービーを録画するには

- 1 カメラを起動し、ナビゲーションキーの上または下を押して  にスクロールします。
- 2 ナビゲーションキーを押して録画を開始します。
- 3 録画を停止するには、ナビゲーションキーを押します。ムービーは自動的に保存されます。

-  背景に強い光源がある状態で録画しないでください。画像がぼやけないようにするには、三脚やセルフタイマーを使用してください。


ズームを使用するには

- 音量キーの右または左を押します。
-  写真撮影時に、ズームはVGAモードでしか使用できません。

明るさを調整するには

- ナビゲーションキーの左または右を押します。

画像を表示するには

- 1 カメラを起動して  キーを押します。
- 2 アイテムにスクロールします。


カメラのその他の機能

フォトフィックスで露出不足の画像を修正できます。


カメラのアイコンと設定

画面のアイコンで、現在の設定がわかるようになっています。カメラのその他の設定は、「機能」で確認できます。








設定を変更するには

- カメラを起動して「」を選択します。

設定に関する情報を表示するには

- 設定にスクロールして「」を選択します。

カメラのショートカット

キー	ショートカット
	カメラの起動
	ズームアウト
	ズームイン
	カメラ：撮影モード ビデオ：録画時間
	セルフタイマー
	夜景モード
	カメラキーのガイド


画像の表示およびタグ付け

「**マイイ**」で画像の表示およびタグ付けを行うことができます。

画像をスライドショーで表示するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**マイイ**」>「**フォト**」>「**カメラアルバム**」を選択します。
- 2 月を選択します。
- 3 画像にスクロールして「**表示**」を選択します。
- 4 「**機能**」>「**スライドショー**」を選択します。
- 5 ムードを選択します。

地図上の画像の表示

画面にが表示されると、地理的な位置が、撮影する画像とともに保存されます。この位置はジオタグと呼ばれており、画像が撮影されたおおよその位置を示します。

地図上に画像を表示するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**マイイ**」>「**フォト**」>「**カメラアルバム**」を選択します。
- 2 月を選択します。
- 3 画像にスクロールして「**表示**」を選択します。
- 4 「**機能**」>「**地図上に表示**」を選択します。

ジオタグ設定を変更するには

- 1 カメラを起動して「」を選択します。
- 2 「**設定**」>「**位置追加**」を選択します。

フォトタグ

画像をタグ付けして「**フォトタグ**」で分類できます。たとえば、休暇タグを作成し、休暇中に撮影したすべての写真に休暇タグを追加できます。

新しいフォトタグを作成するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**マイイ**」>「**フォト**」>「**カメラアルバム**」を選択します。
- 2 月を選択します。
- 3 画像にスクロールして「**表示**」を選択します。

- 4 ④を押して「機能」>「新規タグ」を選択します。
- 5 名前を入力して「OK」を選択します。
- 6 アイコンを選択します。
- 7 画像にタグを付けるには、ソフトキーの中央を押します。

画像にタグを付けるには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「フォト」>「カメラアルバム」を選択します。
- 2 月を選択します。
- 3 画像にスクロールして「表示」を選択します。
- 4 ④を押してタグにスクロールします。
- 5 ソフトキーの中央を押します。
- 6 タグを付ける画像ごとに、該当する画像にスクロールしてソフトキーの中央を押します。

画像の使用

連絡先に画像を追加し、それを本体の起動時に待受画面の壁紙またはスクリーンセーバーとして使用できます。

画像を使用するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「フォト」>「カメラアルバム」を選択します。
- 2 月を選択します。
- 3 画像にスクロールして「表示」を選択します。
- 4 「機能」>「設定」を選択します。
- 5 オプションを選択します。

Java™ アプリケーションを壁紙として設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「画面設定」タブを選択します。
- 2 「壁紙」>「アプリケーション」を選択します。
- 3 Java アプリケーションを選択します。

❗ 壁紙をサポートしている Java™ アプリケーションだけが表示されます。

画像の操作

コンピュータで画像やムービーの表示、画質の補正、および整理を行うには、Adobe™ Photoshop™ Album Starter Edition をインストールします。このソフトウェアは、本体に付属の CD に収録されていますが、www.sonyericsson.com/support からダウンロードすることもできます。

本体とのコンテンツの双方向転送を行うには、Sony Ericsson Media Manager を使用します。詳細については、25 ページの「コンピュータとのコンテンツの双方向転送」を参照してください。

PhotoDJ™ および VideoDJ™

画像およびムービーを編集できます。

画像を編集および保存するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「フォト」>「カメラアルバム」を選択します。
- 2 月を選択します。

- 3 画像にスクロールして「表示」を選択します。
- 4 「機能」>「PhotoDJ™で編集」を選択します。
- 5 画像を編集します。
- 6 「機能」>「保存」を選択します。

ムービーを編集および保存するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「データフォルダ」>「カメラアルバム」を選択します。
- 2 ムービーにスクロールして「機能」>「VideoDJ™で編集」を選択します。
- 3 ムービーを編集します。
- 4 「機能」>「保存」を選択します。

ムービーをトリミングするには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「データフォルダ」>「カメラアルバム」を選択します。
- 2 ムービーにスクロールして「機能」>「VideoDJ™で編集」>「編集」>「トリミング」を選択します。
- 3 「設定」を選択して開始点を設定し、「先頭フレーム」を選択します。
- 4 「設定」を選択して終了点を設定し、「終了」を選択します。
- 5 「トリミング」>「機能」>「保存」を選択します。

ブログ作成

ブログとは、他人と共有する画像やムービーを送信できる個人的な Web ページのことです。登録先がこのサービスに対応している場合は、画像やムービーをブログに送信できます。

ブログで画像やムービーを使用できない場合は、72ページの「トラブルシューティング」を参照してください。

- ! Web サービスには、別途サービスプロバイダーとの使用許諾契約が必要となる場合があります。他にも規制や課金が適用されることがあります。サービスプロバイダーにお問い合わせください。

カメラの画像をブログに送信するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「マイ7」>「フォト」>「カメラアルバム」を選択します。
- 2 月を選択します。
- 3 画像にスクロールして「表示」を選択します。
- 4 「機能」>「送信」>「ブログ」を選択します。
- 5 タイトルとテキストを入力して「OK」を選択します。
- 6 「公開」を選択します。

- 💡 また、「送信」>「ブログ」を選択して写真を撮影した直後にその写真をブログに送信することもできます。

ムービーをブログに送信するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「ビデオ」を選択します。
- 2 ムービーにスクロールして「機能」>「送信」>「ブログ」を選択します。
- 3 タイトルとテキストを入力して「OK」を選択します。
- 4 「公開」を選択します。

また、「送信」>「ブログ」を選択してムービーを録画した直後にそのムービーをブログに送信することもできます。

アドレス帳からブログアドレスに移動するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「アドレス帳」を選択します。
- 2 連絡先にスクロールしてWebアドレスを選択します。
- 3 「接続」を選択します。

写真の印刷

互換性のあるプリンタにUSBケーブルで接続すれば、カメラの画像を印刷できます。

また、Object Push Profile をサポートする Bluetooth 互換のプリンタを使用して印刷することもできます。

USBケーブルを使用してカメラの画像を印刷するには

- 1 本体に USB ケーブルを接続します。
- 2 プリンタに USB ケーブルを接続します。
- 3 本体へのフィードバックを待ってから、「OK」を選択します。
- 4 プリンタの設定（必要な場合）を入力して「プリント」を選択します。
- 5 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「フォト」>「カメラアルバム」を選択します。
- 6 月を選択します。
- 7 画像にスクロールして「機能」>「プリント」を選択します。

プリンタエラーが発生する場合は、USBケーブルの接続を解除して再接続する必要があります。

インターネット

インターネットを使用できない場合は、72 ページの「トラブルシューティング」を参照してください。

閲覧を開始するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「インターネット」を選択します。
- 2 「機能」>「接続」を選択します。
- 3 オプションを選択します。

ブラウザを終了するには

- インターネットを閲覧しているときに、「機能」>「終了」を選択します。

ブックマーク

ブックマークを作成および編集して、お気に入りのWebページにすばやく移動することができます。

ブックマークを作成するには

- 1 インターネットを閲覧しているときに、「機能」>「ツール」>「ブックマーク追加」を選択します。
- 2 タイトルとアドレスを入力します。「保存」を選択します。

ブックマークを選択するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「インターネット」を選択します。
- 2 「機能」>「接続」>「ブックマーク」を選択します。
- 3 ブックマークをスクロールして「接続」を選択します。

履歴ページ

これまでに閲覧したWebページを表示できます。

履歴ページを表示するには

- 待受画面で「メニュー」>「インターネット」>「機能」>「接続」>「履歴」を選択します。


ブラウザのその他の機能

Web ページでパン/ズームを使用するには

- 1 インターネットを閲覧しているときに、**(#-カ)** キーを押します。
- 2 ナビゲーションキーを使用して、フレームを動かします。
- 3 「ズーム」を押します。
- 4 パンモードに戻るには、**(#-カ)** キーを押します。

- パン/ズームを使用するには、Smart-fitをオフにする必要があります:「機能」>「高度な設定」>「Smart-Fit」>「OFF」。

閲覧中に電話をかけるには

-  キーを押します。

Web ページの画像を保存するには

- インターネットを閲覧しているときに、「機能」>「ツール」>「画像保存」を選択します。
- 画像を選択します。

Web ページでテキストを検索するには

- インターネットを閲覧しているときに、「機能」>「ツール」>「ページ検索」を選択します。
- テキストを入力して、「検索」を押します。

リンクを送信するには

- インターネットを閲覧しているときに、「機能」>「ツール」>「リンク送信」を選択します。
- 転送方法を選択します。

- 選択した転送方法を受信機器がサポートしていることを確認してください。

インターネット用キーパッドのショートカット

キーパッドを使用して、インターネットブラウザ機能を直接利用できます。

インターネット用キーパッドのショートカットを選択するには

- 待受画面で「メニュー」>「インターネット」を選択します。
- 「機能」>「高度な設定」>「キーパッドモード」>「ショートカット」を選択します。

キー	ショートカット
	ブックマーク
	アドレス入力、インターネット検索、ブックマークの検索におけるテキスト入力
	全画面表示、横表示、通常画面
	ズーム
	パン/ズーム (Smart-Fit がオフのとき)

インターネットのセキュリティと証明書

本体は、セキュリティで保護された閲覧をサポートします。ネットバンキングなど一部のインターネットサービスでは、本体に含まれる証明書が必要になります。本体には、購入時に証明書が含まれている場合もありますが、新しい証明書をダウンロードすることもできます。


本体で証明書を表示するには

- 待受画面で「メニュー」>「設定」>「全般」タブ>「セキュリティ」>「証明書」を選択します。





RSS 情報


RSS 情報を使用すると、ニュース、ポッドキャスト、フォトなどの更新されるコンテンツを受信して頻繁にダウンロードできます。

Web ページに新しい RSS を追加するには


- 1  で示される RSS 情報を含むページを閲覧しているときに、「機能」>「RSS 情報」を選択します。
- 2 追加する各 RSS に対して、その RSS にスクロールして「マーク」を選択します。
- 3 「機能」>「続行」を選択します。

RSS からコンテンツをダウンロードするには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「RSS 情報」を選択します。
- 2 更新される RSS にスクロールして「表示」または「▶」を選択します。
- 3 展開する見出しを選択します。
- 4 コンテンツに従ったアイコンを選択します。Web ページを開くには 、オーディオポッドキャストをダウンロードするには 、ビデオポッドキャストをダウンロードするには 、フォトをダウンロードするには  を使用します。


 Sony Ericsson Media Manager を使用すると、RSS 経由でコンテンツを受信してコンピュータにダウンロードすることもできます。その後で、本体にコンテンツを転送できます。25 ページの「コンピュータとのコンテンツの双方向転送」を参照してください。

RSS 情報の更新

RSS を手動で更新したり、更新をスケジュールしたりできます。更新情報がある場合は、画面に  が表示されます。

RSS 情報の更新をスケジュールするには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「RSS 情報」を選択します。
- 2 RSS にスクロールして「機能」>「スケジュール更新」を選択します。
- 3 オプションを選択します。

 頻繁に更新すると、料金が高くなる場合があります。

RSS 情報を手動で更新するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「RSS 情報」を選択します。
- 2 RSS にスクロールして「機能」>「更新」を選択します。
- 3 オプションを選択します。



待受画面に表示される RSS 情報

待受画面に新しい更新情報を表示できます。

待受画面に RSS 情報を表示するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「RSS 情報」を選択します。
- 2 RSS にスクロールして「機能」>「設定」>「待受トップ」>「待受画面表示」を選択します。

待受から RSS 情報にアクセスするには

- 1 待受画面で「トップ」を選択します。
- 2 ある RSS の詳細を読むには、 または  を押してその見出しにスクロールし、「接続」を選択します。

ポッドキャスト

ポッドキャストは、ラジオ番組やビデオコンテンツのようなファイルで、それをダウンロードして再生できます。RSS 情報を使用すると、ポッドキャストを受信してダウンロードできます。

オーディオポッドキャストにアクセスするには

- 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「ミュージック」>「ポッドキャスト」を選択します。

ビデオポッドキャストにアクセスするには

- 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「ビデオ」>「ポッドキャスト」を選択します。

フォトフィード

フォトフィードを受信してフォトをダウンロードできます。フォトフィードの使用を開始するには、57 ページの「RSS 情報」を参照してください。

フォトフィードにアクセスするには

- 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「フォト」>「フォトフィード」を選択します。

同期

同期には、2つの方法があります。コンピュータプログラムを使用して本体を同期する方法と、インターネットサービスを使用して同期する方法です。

- 本体を使用して一度に2つの方法で同期することはできません。

同期の詳細については、www.sonyericsson.com/support の使用開始するための各ファーストステップガイドを参照してください。

コンピュータを使用する同期

USB ケーブルまたは Bluetooth ワイヤレステクノロジーを使用して、Microsoft Outlook などのコンピュータプログラムとアドレス帳、予定、ブックマーク、Todo、およびメモを同期します。

同期の前に、Sony Ericsson PC Suite をインストールする必要があります。

- Sony Ericsson PC Suite ソフトウェアは、本体と一緒に付属の CD に含まれていますが、www.sonyericsson.com/support からダウンロードすることもできます。

26 ページの「必要なオペレーティングシステム」を参照してください。

Sony Ericsson PC Suite をインストールするには

- 1 コンピュータの電源を入れて CD を挿入します。CD は自動的に起動して、インストールウィンドウが表示されます。
- 2 言語を選択して「OK」をクリックします。
- 3 「Install Sony Ericsson PC suite」をクリックして、画面の指示に従って操作します。

Sony Ericsson PC Suite を使用して同期するには

- 1 コンピュータ側の操作：「スタート」「すべてのプログラム」「Sony Ericsson」「PC Suite」で、PC Suite を起動します。
- 2 「Sony Ericsson PC suite」の指示に従って、接続します。
- 3 本体側の操作：「電話モード」を選択します。
- 4 コンピュータ側の操作：Sony Ericsson PC Suite が本体を検出したことが表示されたら、同期を開始します。

- 詳細な使用方法については、Sony Ericsson PC Suite をコンピュータにインストールしてから、ヘルプセクションを参照してください。

インターネットサービスを使用する同期

Microsoft Exchange ActiveSync を使用する SyncML™ または Microsoft® Exchange Server を使用して、インターネットサービスと同期できます。インターネットサービスと同期できない場合は、72 ページの「トラブルシューティング」を参照してください。

SyncML

SyncML を使用すると、リモートコンピュータと個人情報を同期できます。

SyncML を使用して同期する前に

SyncML 同期の設定を入力し、サービスプロバイダーに同期アカウントをオンラインで登録する必要があります。次の項目が必要になります。

- **サーバアドレス** - サーバーの URL
- **データベース名** - 同期対象のデータベース

SyncML の設定を入力するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**ツール**」>「**同期**」を選択します。
- 2 「**新規アカウント**」にスクロールして、「**追加**」>「**SyncML**」を選択します。
- 3 新しいアカウントの名前を入力して、「**続行**」を選択します。

- 4 「**サーバアドレス**」を選択します。必要な情報を入力して、「**OK**」を選択します。
- 5 必要な場合は「**ユーザー名**」と「**パスワード**」を入力します。
- 6 「**アプリケーション**」タブにスクロールして、同期するアプリケーションをマークします。
- 7 「**アプリケーション設定**」タブにスクロールして、アプリケーションを選択します。
- 8 「**データベース名**」を選択して、必要な情報を入力します。
- 9 「**高度な設定**」タブにスクロールして同期のための追加設定を入力し、「**保存**」を選択します。

SyncML を使用して同期するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**ツール**」>「**同期**」を選択します。
- 2 アカウントにスクロールして「**開始**」を選択します。

Microsoft® Exchange ActiveSync

Microsoft® Exchange ActiveSync と Microsoft® Exchange Server を使用して、電子メール、アドレス帳、カレンダーエントリなどの情報にアクセスし、同期できます。

- 💡 同期の設定の詳細については、IT 管理者にご連絡ください。

Microsoft® Exchange ActiveSync を使用して同期する前に

Microsoft Exchange Server にアクセスするには、Microsoft Exchange ActiveSync の設定を入力する必要があります。次の項目が必要になります。

- **サーバアドレス** - サーバーの URL
- **サーバアドレス** - サーバードメイン
- **ユーザー名** - アカウントのユーザー名
- **パスワード** - アカウントのパスワード

- ! Exchange ActiveSync と同期する前に、本体に正しいタイムゾーンを入力する必要があります。

Microsoft® Exchange ActiveSync の設定を入力するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**ツール**」>「**同期**」を選択します。
- 2 「**新規アカウント**」にスクロールして、「**追加**」>「Exchange ActiveSync」を選択します。
- 3 新しいアカウントの名前を入力して、「**続行**」を選択します。
- 4 必要な設定を入力します。
- 5 タブの間でスクロールし、追加設定を入力します。
- 6 「**保存**」を選択します。

Microsoft® Exchange ActiveSync を使用して同期するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**ツール**」>「**同期**」を選択します。
- 2 アカウントにスクロールして「**開始**」を選択します。

その他の機能

フライトモード

「**フライトモード**」でネットワークとトランシーバーをオフにして、電磁波に敏感な機器を妨害しないようにします。

フライトモードのメニューが有効になると、次に本体を起動するときのモードを尋ねるメッセージが表示されます。

- **通常モード** - すべての機能
- **フライトモード** - 制限された機能

フライトモードのメニューを有効にするには

- 待受画面で「**メニュー**」>「**設定**」>「**全般**」タブ>「**フライトモード**」>「**続行**」>「**電源ON時に表示**」を選択します。

フライトモードを選択するには

- 1 フライトモードのメニューが有効なときに、本体の電源をオフにします。
- 2 本体の電源をオンにして「**フライトモード**」を選択します。



ソフトウェア更新

本体または PC を使用して、本体を最新のソフトウェアに更新できます。

本体にインストールされている現在のソフトウェアを表示するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**設定**」>「**全般**」タブ>「**ソフトウェア更新**」を選択します。
- 2 「**ソフトウェアバージョン**」を選択します。

本体によるソフトウェア更新
本体を使用して、ソフトウェアの更新
ができます。個人情報や本体の情報が
なくなることはありません。

- ! 本体を使用して更新サービスを行うには、GPRS、3G、HSDPA などのデータアクセスが必要です。

更新設定を選択するには

- 待受画面で「**メニュー**」>「**設定**」>「**全般**」タブ>「**ソフトウェア更新**」>「**設定**」>「**インターネット設定**」を選択します。

本体を使用してソフトウェア更新を行うには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**設定**」>「**全般**」タブ>「**ソフトウェア更新**」を選択します。
- 2 「**最新ソフトウェア検索**」を選択して、表示される指示に従って操作します。

PC によるソフトウェア更新

提供された USB ケーブルとインターネットに接続した PC を使用して、本体を更新できます。

- ! 本体のメモリに保存されたすべての個人情報バックアップされていることを確認します。すべてのユーザーデータと設定は、PC を使用した更新で上書きされます。メモリースティックに保存されたデータは、影響を受けません。

PC によるソフトウェア更新を使用するには

- www.sonyericsson.com/support にアクセスします。

位置情報サービス

行き先を検索し、お気に入りの場所を保存できます。近くのモバイルタワーからの情報を使用して、マップ上の自分のおよその位置を表示できます。

- 本体がサポートしている GPS アクセサリを使用すると、より正確な位置情報を取得できます。
- 位置情報サービスの一部の機能は、インターネットを使用します。


Google Maps™ for mobile を使用するには

- 待受画面で「メニュー」>「エンターテインメント」>「位置情報サービス」>「Google マップ」を選択します。

Google Maps の使用方法を知るには


- Google Maps の使用中に、「機能」>「ヘルプ」を選択します。

自分のおよその位置を表示するには

- Google Maps の使用中に、 キーを押します。

保存された場所を表示するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「エンターテインメント」>「位置情報サービス」>「お気に入り」を選択します。
- 2 場所にスクロールして「移動」を選択します。

- Google Maps の使用中に  キーを押すと、お気に入りの場所にアクセスします。

アラーム

アラーム音としてサウンドまたはラジオを設定できます。アラームは本体の電源がオフのときでも鳴動します。アラームが鳴ったときは、サイレントまたはオフにできます。

アラームを設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「アラーム」を選択します。
- 2 アラームにスクロールして「編集」を選択します。
- 3 「時刻：」にスクロールして「編集」を選択します。
- 4 時刻を入力して、「OK」>「保存」を選択します。

繰り返しアラームを設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「アラーム」を選択します。
- 2 アラームにスクロールして「編集」を選択します。

- 「**繰返し**」にスクロールして「**編集**」を選択します。
- 任意の日にスクロールして「**マーク**」を選択します。
- 別の日を選択するには、その日にスクロールして「**マーク**」を選択します。
- 「**OK**」>「**保存**」を選択します。

アラーム音を設定するには

- 待受画面で「**メニュー**」>「**ツール**」>「**アラーム**」を選択します。
- アラームにスクロールして「**編集**」を選択します。
- ♪**タブにスクロールします。
- 「**アラーム音**」にスクロールして「**編集**」を選択します。
- アラーム音を検索して選択します。「**保存**」を選択します。

アラームをサイレントにするには

- アラームが鳴っているときに、任意のキーを押します。
- アラームを繰り返すには、「**スヌーズ**」を選択します。

アラームをオフにするには

- アラームが鳴っているときに、任意のキーを押して「**OFF**」を選択します。

アラームをキャンセルするには

- 待受画面で「**メニュー**」>「**ツール**」>「**アラーム**」を選択します。
- アラームにスクロールして「**OFF**」を選択します。

サイレントモードのアラーム

本体がサイレントモードのときに、アラームが鳴らないように設定できます。

サイレントモードのときにアラームを鳴らすかどうかを設定するには

- 待受画面で「**メニュー**」>「**ツール**」>「**アラーム**」を選択します。
- アラームにスクロールして「**編集**」を選択します。
- ♪**タブにスクロールします。
- 「**サイレントモード**」にスクロールして「**編集**」を選択します。
- オプションを選択します。

スヌーズ時間を設定するには

- 待受画面で「**メニュー**」>「**ツール**」>「**アラーム**」を選択します。
- アラームにスクロールして「**編集**」を選択します。
- 「**スヌーズ時間**」にスクロールして「**編集**」を選択します。
- オプションを選択します。

カレンダー

カレンダーは、コンピュータのカレンダー、Web 上のカレンダー、または Microsoft® Exchange Server (Microsoft® Outlook®) と同期できます。

詳細については、59 ページの「同期」を参照してください。

初期設定

カレンダーを開いたときに、最初に月表示、週表示、日表示のどれを表示するか、選択できます。

初期設定を設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「カレンダー」を選択します。
- 2 「機能」>「その他機能」>「初期設定」を選択します。
- 3 オプションを選択します。

予定

新しい予定を追加、または既存の予定を再利用できます。

予定を追加するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「カレンダー」を選択します。
- 2 日付を選択します。
- 3 「新規登録」にスクロールして「追加」を選択します。

- 4 情報を入力して、その内容を確認します。
- 5 「保存」を選択します。

予定を表示するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「カレンダー」を選択します。
- 2 日付を選択します。
- 3 予定にスクロールして「表示」を選択します。

予定を編集するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「カレンダー」を選択します。
- 2 日付を選択します。
- 3 予定にスクロールして「表示」を選択します。
- 4 「機能」>「編集」を選択します。
- 5 予定を編集して、編集内容を確認します。
- 6 「保存」を選択します。

カレンダーを週表示にするには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「カレンダー」を選択します。
- 2 「機能」>「週表示」を選択します。

アラームが鳴るように設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「カレンダー」を選択します。
- 2 日付を選択します。

- 3 「機能」 > 「その他機能」 > 「アラーム」 を選択します。
 - 4 オプションを選択します。
- ❗ カレンダーでアラームオプションを設定すると、ToDo で設定したアラームオプションは影響を受けます。

メモ

メモを作成して保存できます。また、待受画面にメモを表示することもできます。

メモを追加するには

- 1 待受画面で「メニュー」 > 「ツール」 > 「メモ」 を選択します。
- 2 「新規登録」 にスクロールして「追加」 を選択します。
- 3 メモを入力して「保存」 を選択します。

待受画面にメモを表示するには

- 1 待受画面で「メニュー」 > 「ツール」 > 「メモ」 を選択します。
- 2 メモにスクロールして「機能」 > 「待受画面表示」 を選択します。

待受画面のメモを非表示にするには

- 1 待受画面で「メニュー」 > 「ツール」 > 「メモ」 を選択します。
- 2 待受画面に表示されたメモにスクロールします。これは、アイコンでマークされます。「機能」 > 「待受画面非表示」 を選択します。

ToDo

新しい ToDo を追加、または既存の ToDo を再利用できます。

ToDo を追加するには

- 1 待受画面で「メニュー」 > 「ツール」 > 「ToDo」 を選択します。
- 2 「新規登録」 を選択して「追加」 を選択します。
- 3 オプションを選択します。
- 4 詳細を入力して、その内容を確認します。

ToDo を表示するには

- 1 待受画面で「メニュー」 > 「ツール」 > 「ToDo」 を選択します。
- 2 ToDo にスクロールして「表示」 を選択します。

アラームが鳴るように設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」 > 「ツール」 > 「ToDo」 を選択します。
- 2 ToDo にスクロールして「機能」 > 「アラーム」 を選択します。
- 3 オプションを選択します。

- ❗ ToDo でアラームオプションを設定すると、カレンダーで設定したアラームオプションは影響を受けます。

モード

着信音量やバイブレーターなどの設定を、さまざまな場所ごとに対応したものに変更できます。また、すべてのモードを初期設定にリセットすることもできます。

モードを選択するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「全般」タブ>「モード」を選択します。
- 2 モードを選択します。

モードを表示および編集するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「全般」タブ>「モード」を選択します。
- 2 モードにスクロールして「機能」>「表示および編集」を選択します。

！ 通常モードの名前を変更することはできません。

日時

時刻を設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「全般」タブ>「日時設定」>「時刻」を選択します。
- 2 時刻を入力して、「保存」を選択します。

日付を設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「全般」タブ>「日時設定」>「日付」を選択します。
- 2 日付を入力して、「保存」を選択します。

タイムゾーンを設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「全般」タブ>「日時設定」>「タイムゾーン」を選択します。
- 2 所在地のタイムゾーンを選択します。

！ 都市を選択した場合、サマータイムの開始/終了時にも「タイムゾーン」によって時刻が更新されます。

テーマ

色や壁紙などのアイテムによる画面表示を変更できます。また、新しいテーマを作成したり、ダウンロードしたりできます。詳細については、www.sonyericsson.com/fun にアクセスしてください。

テーマを設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「画面設定」タブ>「テーマ」を選択します。
- 2 テーマにスクロールして「設定」を選択します。

メインメニューのレイアウト

メインメニューのアイコンのレイアウトを変更できます。

メインメニューのレイアウトを変更するには



- 1 待受画面で「メニュー」>「機能」>「メインメニューのレイアウト」を選択します。
- 2 オプションを選択します。

着信音


着信音を設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「音設定」タブ>「着信音選択」を選択します。
- 2 着信音を検索して選択します。

着信音の音量を設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「音設定」タブ>「着信音量」を選択します。
- 2 またはを押して、音量を変更します。
- 3 「保存」を選択します。

着信音をオフにするには

- 待受画面でを長押しします。
- ! アラーム音以外のすべての音が影響されます。

バイブレーターを設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「音設定」タブ>「バイブレーター設定」を選択します。
- 2 オプションを選択します。

画面の向き

横表示と縦表示を切替えることができます。または本体を回転させると画面の向きが変わる「自動回転」を選択できます。

メディアで画面の向きを変更するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「設定」>「表示方向」を選択します。
- 2 オプションを選択します。


ゲーム

本体には、既にいくつかのゲームがロードされています。また、ゲームをダウンロードすることもできます。多くのゲームでは、ヘルプテキストを利用できます。

ゲームを開始するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メディア」>「ゲーム」を選択します。
- 2 ゲームを選択します。

ゲームを終了するには

-  キーを押します。

アプリケーション

Java アプリケーションをダウンロードして実行できます。また、情報を表示したりさまざまな個別設定ができます。

Javaアプリケーションのインターネットプロファイル

一部の Java アプリケーションでは、情報を受信するためにインターネットに接続する必要があります。多くの Java アプリケーションは、お使いの Web ブラウザと同じインターネット設定を使用します。Java アプリケーションを使用できない場合は、72 ページの「トラブルシューティング」を参照してください。

Javaアプリケーションを選択するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「アプリケーション」を選択します。
- 2 アプリケーションを選択します。

Javaアプリケーションに関する情報を表示するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「アプリケーション」を選択します。
- 2 アプリケーションにスクロールして「機能」>「情報」を選択します。

Javaアプリケーションの個別設定を行うには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「アプリケーション」を選択します。
- 2 アプリケーションにスクロールして「機能」>「許可設定」を選択します。
- 3 個別設定を行います。

Java アプリケーションの画面サイズ

一部の Java アプリケーションは、特定の画面サイズを使用するように設計されています。詳細については、アプリケーションのベンダーにご確認ください。

Javaアプリケーションの画面サイズを設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「アプリケーション」を選択します。
- 2 アプリケーションにスクロールして「機能」>「画面サイズ」を選択します。
- 3 オプションを選択します。

Walk Mate

Walk Mate は歩数カウンターアプリケーションです。これまでに歩いた歩数と、毎日の目標までの残り歩数を記録します。Walk Mate を使用するとき、本体をポケットに入れます。また、Walk Mate を待受画面の壁紙として設定することもできます。

Walk Mate を壁紙に設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「画面設定」タブを選択します。
- 2 「壁紙」>「アプリケーション」を選択します。
- 3 「Walk Mate」を選択します。

バックグラウンドでの Walk Mate の使用


必要なときに Walk Mate を表示するには、アプリケーションとして起動し、最小化してバックグラウンドで実行します。

- ! Walk Mate を最小化して、同時に壁紙として使用することはできません。Walk Mate を最小化するには、壁紙としては削除する必要があります。


Walk Mate を起動するには

- 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「アプリケーション」>「Walk Mate」を選択します。

Walk Mate を最小化するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「アプリケーション」>「Walk Mate」を選択します。
- 2  キーを押して「BGM 再生」を選択します。

最小化しているときに Walk Mate を起動するには

- 1  キーを押します。
- 2 「実行中のアプリ」タブにスクロールして「Walk Mate」を選択します。
- 3 「再開」を選択します。

ロック

USIM カードロック

このロックでは、登録情報のみが保護されます。本体は、新しい USIM カードで動作します。ロックされている場合は、PIN (Personal Identity Number) を入力する必要があります。

3 回続けて PIN が正しく入力されない場合、USIM カードはブロックされて PUK (Personal Unblocking Key) を入力する必要があります。PIN と PUK は、携帯電話事業者から得られます。

USIM カードのブロックを解除するには

- 1 「PIN ロック中」が表示されたときに、PUK を入力して「OK」を選択します。
- 2 新しい4桁から8桁のPIN を入力して、「OK」を選択します。
- 3 新しいPIN を再度入力して「OK」を選択します。

PIN を編集するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**設定**」>「**全般**」タブ>「**セキュリティ**」>「**ロック**」>「**USIM 保護**」>「**PIN 変更**」を選択します。
- 2 PIN を入力して「**OK**」を選択します。
- 3 新しい4桁から8桁のPINを入力して、「**OK**」を選択します。
- 4 新しいPINを再度入力して「**OK**」を選択します。

- ❗ 「**コードが一致しません**」が表示された場合は、新しいPINの入力に誤りがあります。「**旧PIN:**」に続いて「**PINが正しくありません**」が表示された場合は、以前のPINの入力に誤りがあります。

USIM カードロックを使用するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**設定**」>「**全般**」タブ>「**セキュリティ**」>「**ロック**」>「**USIM 保護**」>「**ロック**」を選択します。
- 2 オプションを選択します。
- 3 PINを入力して「**OK**」を選択します。

ダイヤルロック

本体の無断使用を防ぐことができます。暗証番号(0000)を任意の4桁から8桁のコードに変更します。

- ❗ 自分の新しいコードを覚えておく必要があります。コードを忘れた場合、本体を最寄のソニーエリクソン販売店にご持参いただく必要があります。

ダイヤルロックを使用するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**設定**」>「**全般**」タブ>「**セキュリティ**」>「**ロック**」>「**本体保護**」>「**ロック**」を選択します。
- 2 オプションを選択します。
- 3 暗証番号を入力して、「**OK**」を選択します。

ダイヤルロックを解除するには

- 暗証番号を入力して「**OK**」を選択します。

暗証番号を変更するには

- 1 待受画面で「**メニュー**」>「**設定**」>「**全般**」タブ>「**セキュリティ**」>「**ロック**」>「**本体保護**」>「**暗証番号変更**」を選択します。
- 2 以前の暗証番号を入力して、「**OK**」を選択します。
- 3 新しい暗証番号を入力して、「**OK**」を選択します。
- 4 新しい暗証番号を再度入力して、「**OK**」を選択します。

キーパッドのロック

このロックを設定すると、誤って番号を押さないようにできます。キーパッドのロックを解除しなくても、着信には応答できます。

- ❗ また、国際緊急通話番号112への発信も可能です。

自動キーロックを使用するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「全般」タブ>「セキュリティ」>「自動キーロック」を選択します。
- 2 オプションを選択します。

キーボードのロックを手動で解除するには

- 待受画面で任意のキーを押し、「解除」>「OK」を選択します。

製造番号

本体が盗難にあったときのために、製造番号を控えておいてください。

製造番号を表示するには

- 待受画面で(※a/A)、(#～お)、(0+)、(6)、(#～お)のキーを順に押します。

トラブルシューティング

一部の問題では、携帯電話事業者に連絡する必要があります。

詳細なサポートについては、www.sonyericsson.com/support に移動してください。

一般的な質問

インターネットサービスと同期できず、インターネット、PlayNow™、TrackID™、マイフレンド、Java、MMS、Eメール、ブログを使用できない

データ機能が登録されていません。設定が損失したか正しくありません。

セットアップウィザードを使用するか、www.sonyericsson.com/support に移動すると設定をダウンロードできます。

セットアップウィザードを使用して設定をダウンロードするには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「全般」タブ>「セットアップウィザード」>「設定ダウンロード」を選択します。
- 2 表示される指示に従って操作します。

💡 詳細については、携帯電話事業者またはサービスプロバイダーにお問い合わせください。

メモリ容量に問題があるか、本体の速度が遅い

毎日本体を再起動してメモリを解放するか、「設定リセット」を実行します。

設定リセット

「設定リセット」を選択した場合、設定に対して実行した変更は削除されます。

「すべてリセット」を選択した場合、アドレス帳、メッセージ、ピクチャー、サウンド、ダウンロードしたゲームなどが削除されます。購入時のコンテンツが失われる場合があります。

本体をリセットするには

- 1 待受画面で「メニュー」>「設定」>「全般」タブ>「設定リセット」を選択します。
- 2 オプションを選択します。
- 3 表示される指示に従って操作します。

充電できない、または電池がすぐにきれる

充電器が正しく接続されていないか、電池の接続不良です。電池を取り外してコネクタに異物がいないか確認してください。

電池が消耗していて、交換が必要です。8ページの「充電」を参照してください。

本体の充電を開始すると、電池アイコンが表示されない

画面に電池アイコンが表示されるまでに、数分かかることがあります。

一部のメニューオプションが灰色で表示される

サービスが有効ではありません。携帯電話事業者にお問い合わせください。

SMSを使用できない

サービスセンター番号を持つ必要があります。この番号はサービスプロバイダーから提供され、通常は USIM カードに保存されます。サービスセンター番号が USIM カードに保存されていない場合、自分でその番号を入力する必要があります。

サービスセンター番号を入力するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「設定」>「SMS」を選択し、「サービスセンター」にスクロールします。USIM カードに番号が保存されている場合は、表示されます。
- 2 番号が表示されない場合は、「編集」を選択します。
- 3 「新規サービスセンター」にスクロールして「追加」を選択します。
- 4 番号を入力します（国際電話の「+」記号と国番号も含む）。
- 5 「保存」を選択します。

MMSを使用できない

MMS プロファイルとメールサーバーのアドレスを設定する必要があります。MMS プロファイルまたはメールサーバーが存在しない場合、携帯

電話事業者から設定を受信するか、www.sonyericsson.com/support で設定を取得できます。

MMS プロファイルを選択するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「設定」>「MMS」>「MMS プロファイル」を選択します。
- 2 モードを選択します。

メールサーバーのアドレスを設定するには

- 1 待受画面で「メニュー」>「メール」>「設定」>「MMS」を選択します。
- 2 「MMS プロファイル」にスクロールして「編集」を選択します。
- 3 「機能」>「編集」を選択します。
- 4 「メールサーバー」にスクロールして「編集」を選択します。
- 5 アドレスを入力して「OK」>「保存」を選択します。

音が鳴らないか、音が小さすぎる

「サイレントモード」が「ON」に設定されていないことを確認してください。68 ページの「着信音をオフにするには」を参照してください。

着信音の音量を確認します。68 ページの「着信音の音量を設定するには」を参照してください。

モードを確認します。67 ページの「モードを選択するには」を参照してください。

転送設定オプションを確認します。39 ページの「通話を転送するには」を参照してください。

Bluetooth™ 無線通信を使用する機器が本体を検出しない

Bluetooth 機能がオンになっていません。Bluetooth の表示設定を行い本体が表示されることを確認します。28 ページの「Bluetooth 機能を有効にするには」を参照してください。

USB ケーブルを使用すると、本体とコンピュータの間で同期したりコンテンツを転送したりできない

本体に付属のケーブルまたはソフトウェアが正しくインストールされていません。www.sonyericsson.com/support の各ファーストステップガイドを参照してください。詳細なインストール方法とトラブルシューティングガイドが含まれています。

コードメモのパスコードを忘れてしまった

パスコードを忘れた場合は、コードメモをリセットする必要があります。リセットすると、コードメモのすべてのエントリが削除されます。次にコードメモを入力するときは、この機能を初めて使用したときと同じように処理する必要があります。

コードメモをリセットするには

- 1 待受画面で「メニュー」>「ツール」>「コードメモ」を選択します。
- 2 正しくないパスワードを 3 回入力します。
- 3 「コードメモをリセットしますか？」というメッセージが表示されます。
- 4 「はい」を選択します。

本体の電源が入らない場合に、製造番号などの規制情報を見る方法を知りたい



エラーメッセージ

USIMカードを挿入してください

本体に USIM カードが挿入されていないか、挿入方法が正しくありません。

8 ページの「USIM カードを挿入するには」を参照してください。

USIM カードのコネクタはきれいにしておく必要があります。カードが損傷している場合は、携帯電話事業者にお問い合わせください。

正しいUSIMカードを挿入してください

本体が、特定の USIM カードでのみ動作するように設定されています。正しい業者の USIM カードを使用していることを確認してください。

PINが正しくありませんまたはPIN2が正しくありません

入力した PIN または PIN2 が正しくありません。

正しい PIN または PIN2 を入力して「はい」を選択します。6 ページの「PIN」を参照してください。

PINロック中またはPIN2がロックされました。携帯電話事業者へPUK2をお問い合わせください。

3 回連続して正しくない PIN または PIN2 コードを入力しました。

ブロックを解除する方法は、70 ページの「USIM カードロック」を参照してください。

コードが一致しません

入力したコードが一致しません。PIN などのセキュリティコードを変更する場合は、新しいコードを確認する必要があります。70 ページの「USIM カードロック」を参照してください。

圏外

本体がフライトモードになっています。62 ページの「フライトモード」を参照してください。

本体がネットワーク信号をまったく受信しないか、非常に弱い信号を受信しています。携帯電話事業者に連絡して、現在地がネットワークの圏外でないことを確認してください。

USIM カードが正しく動作していません。お使いの USIM カードを他の携帯電話に挿入してみてください。それで動作する場合は、本体に問題があります。最寄のソニー エリクソンのサービスセンターにご連絡ください。

緊急通話のみ

ネットワークの圏内にいますが、その使用が許可されていません。ただし、緊急の場合、携帯電話事業者によっては国際緊急通話番号 112 への発信を許可しています。32 ページの「緊急通話」を参照してください。

PUK がロックされています。携帯電話事業者にお問い合わせください。

10 回連続して正しくない Personal Unlocking Key コード (PUK) を入力しました。

重要な情報

ソニー エリクソンのお客様向け Web サイト

www.sonyericsson.com/support にはサポートセクションがあり、数回クリックするだけでヘルプとヒントが表示されます。製品をより効率的に使用するための最新のコンピュータソフトウェア更新情報とヒントがあります。

サービスとサポート

次のような専用サービスの一覧にアクセスできます。

- サポートを提供するグローバルおよびローカルな Web サイト
- サービスセンターのグローバルネットワーク

サポート

Argentina	800-333-7427
Australia	1-300650-600
Belgique/België	02-7451611
Brasil	4001-04444
Canada	1-866-766-9374
Central Africa	+27 112589023
Chile	123-0020-0656
Colombia	18009122135
Česká republika	844550 055
Danmark	33 31 28 28
Deutschland	0180 534 2020
Ελλάδα	801-11-810-810 210-89 91 919
España	902 180 576
France	0 825 383 383
Hong Kong/香港	8203 8863
Hrvatska	062 000 000
India/भारत	39011111
Indonesia	021-2701388

- ソニー エリクソンのサービスパートナーの広範なネットワーク
- 保証期間。詳細については、重要な情報の保証書の条件を参照してください

www.sonyericsson.com では、最新のサポートツールおよび情報を提供しています。携帯電話事業者固有のサービスと機能については、ご契約の携帯電話事業者にお問い合わせください。

当社のサービスセンターもご利用になれます。次のリストにお住まいの国 / 地域が含まれない場合は、最寄の販売店にご連絡ください（フリーダイヤルの場合を除き通話には所定の料金および税金がかかります）。

お使いの製品についてサービスが必要な場合、ご購入店が当社のサービスパートナーにご連絡ください。保証請求する際は、購入証明書をご用意ください。

questions.AR@support.sonyericsson.com
questions.AU@support.sonyericsson.com
questions.BE@support.sonyericsson.com
questions.BR@support.sonyericsson.com
questions.CA@support.sonyericsson.com
questions.CF@support.sonyericsson.com
questions.CL@support.sonyericsson.com
questions.CO@support.sonyericsson.com
questions.CZ@support.sonyericsson.com
questions.DK@support.sonyericsson.com
questions.DE@support.sonyericsson.com
questions.GR@support.sonyericsson.com
questions.ES@support.sonyericsson.com
questions.FR@support.sonyericsson.com
questions.HK@support.sonyericsson.com
questions.HR@support.sonyericsson.com
questions.IN@support.sonyericsson.com
questions.ID@support.sonyericsson.com

Ireland	1850 545 888
Italia	06 48895206
Lietuva	8 70055030
Magyarország	+36 1 880 4747
Malaysia	1-800-889900
México	01 800 000 4722
Nederland	0900 899 8318
New Zealand	0800-100150
Norge	815 00 840
Österreich	0810 200245
Pakistan	111 22 55 73 (92-21) 111 22 55 73
Philippines/Pilipinas	02-6351860
Polska	0 (prefiks) 22 6916200
Portugal	808 204 466
România	(+4021) 401 0401
Россия	8 (495) 787 0986
Schweiz/Suisse/Svizzera	0848 824 040
Singapore	67440733
Slovensko	02-5443 6443
South Africa	0861 6322222
Suomi	09-299 2000
Sverige	013-24 45 00
Türkiye	0212 473 77 71
Україна	(+0380) 44 590 1515
United Kingdom	08705 23 7237
United States	1-866-7669347
Venezuela	0-800-100-2250
الإمارات العربية المتحدة	43 919880
中国	4008100000
台灣	02-25625511
ไทย	02-2483030

questions.IE@support.sonyericsson.com
questions.IT@support.sonyericsson.com
questions.LT@support.sonyericsson.com
questions.HU@support.sonyericsson.com
questions.MY@support.sonyericsson.com
questions.MX@support.sonyericsson.com
questions.NL@support.sonyericsson.com
questions.NZ@support.sonyericsson.com
questions.NO@support.sonyericsson.com
questions.AT@support.sonyericsson.com
questions.PK@support.sonyericsson.com
questions.PH@support.sonyericsson.com
questions.PL@support.sonyericsson.com
questions.PT@support.sonyericsson.com
questions.RO@support.sonyericsson.com
questions.RU@support.sonyericsson.com
questions.CH@support.sonyericsson.com
questions.SG@support.sonyericsson.com
questions.SK@support.sonyericsson.com
questions.ZA@support.sonyericsson.com
questions.FI@support.sonyericsson.com
questions.SE@support.sonyericsson.com
questions.TR@support.sonyericsson.com
questions.UA@support.sonyericsson.com
questions.GB@support.sonyericsson.com
questions.US@support.sonyericsson.com
questions.VE@support.sonyericsson.com
questions.AE@support.sonyericsson.com
questions.CN@support.sonyericsson.com
questions.TW@support.sonyericsson.com
questions.TH@support.sonyericsson.com

安全で効率的な使用のガイドライン

次のガイドラインに従ってください。取り扱いを誤った場合、使用者の健康を損なうか、または製品が故障する可能性があります。正しく機能しているか疑わしい場合は、充電または使用する前に資格を持ったサービスパートナーに製品の確認を依頼してください。



製品の安全な取り扱いについて

- 注意して清潔に取り扱い、ほこりなどの多い場所では使用しないでください。
- 警告：火中に投げると爆発するおそれがあります。
- 水や液体に濡らしたり、湿気の高い場所に持ち込まないでください。
- 高温になる場所に放置しないでください。バッテリーを +60°C (+140°F) 以上の場所に放置しないでください。
- 炎や火のついたタバコ類に近づけないでください。
- 落下させたり投げつけたり、折り曲げようとしたりしないでください。
- ペイントしたり、分解または変更しようとしたりしないでください。ソニーエリクソンの正規担当者のみが、サービスを実行できます。
- ペースメーカーやその他の医療機器装置のそばで使用する前に、正規の医療関係者および医療機器メーカーの指示に従ってください。
- 場所によっては、電子機器の使用を中止するか、無線通信機能を無効にしてください。
- 爆発性雰囲気のある場所では使用しないでください。
- 自動車のエアバッグの上部に置いたり、その場所で無線装置を取り付けたりしないでください。
- 注意：ディスプレイがひび割れたり壊れたりした場合、鋭い切断面や破片などに触れると怪我をするおそれがあります。



- Bluetoothヘッドセットを窮屈に感じる位置に着けたり、圧力を受ける位置に着けたりしないでください。

子どもについて

警告：子どもの手の届くところに置かないでください。携帯電話やアクセサリーで遊ばせたりしないでください。それによって子ども自身や他人を傷つけるおそれがあります。製品には取り外し可能な小い部品もあり、中には窒息の危険性を含む部品もあります。



電源（充電器）

製品のマークに従って充電器をコンセントに接続します。屋外や湿った場所では使用しないでください。コードを変更したり、傷つけたり折り曲げたりしないでください。充電器を清掃する前にコンセントから抜いてください。プラグを変更しないでください。コンセントに適合しない場合は、電気技師に、適切なコンセントを設置してもらってください。充電器を接続すると、微小な放電が発生します。このわずかな浪費を防ぐには、製品が完全に充電されたときに充電器の接続を解除します。ソニー エリクソン製以外の充電器を使用した場合、安全性に関する危険度が増すことがあります。

電池

新しい電池、または使用されていない電池は、短期間に充電容量が低下することがあります。初めて使用する前に、完全に充電してください。本来の目的にのみ使用してください。充電は +5°C (+41°F) から +45°C (+113°F) の場所で行ってください。電池を口に入れないでください。電池が他の金属に触れないようにしてください。電池を取り外す前に製品の電源を切ってください。パフォーマンスは温度、電流の強度、使用パターン、選択した機能、および音声またはデータの通信量によって異なります。内蔵電池の取り外し、または交換は、ソニー エリクソンのサービスパートナーが行います。ソニー エリクソン製以外の電池を使用した場合、安全性に関する危険度が増すことがあります。

個人用医療機器

携帯電話は埋め込まれた医療機器に影響を与えることがあります。電波干渉の危険性を減らすために、携帯電話と埋め込まれた機器の距離を 15 cm (6 インチ) 以上離すようにしてください。携帯電話は右耳で使用してください。胸ポケットに携帯電話を入れておかないでください。干渉の疑いがある場合は携帯電話の電源を切ってください。すべての医療用機器について、医師やメーカーに確認してください。

車の運転

一部の自動車メーカーは、外部アンテナ付きハンズフリーユニットを取り付けている場合を除き、車内での携帯電話の使用を禁止しています。携帯電話や Bluetooth ハンズフリーが自動車の電子システムに影響しないか、自動車メーカーの販売代理店に確認してください。運転中にはすべての注意を集中し、運転中の無線装置の使用規制に関する現地の法規制に従ってください。

GPS / 位置情報に基づく機能

一部の製品には GPS / 位置情報に基づく機能があります。位置情報決定機能は、「現状有姿」および「買主責任」で提供されます。ソニー エリクソンは、そのような位置情報の正確性に関して一切の表明も保証もしません。

機器による位置に基づいた情報の使用は、中断されたエラーになったりすることがあり、さらにネットワークサービスの可用性に依存します。一定の環境（建物の内部や近接した場所）では、機能が削減されたり妨害されたりすることがあります。

注意：運転の集中を妨げる原因になるような場合は、GPS 機能を使用しないでください。

緊急通話

すべての状況で通話が保証されているわけではありません。重要な通話に関しては携帯電話のみに依存しないでください。すべての地域、すべてのネット

ワーク、または一定のネットワークサービスと携帯電話の機能が使用されているときに、通話が可能というわけではありません。

アンテナ

ソニー エリクソンのマークがないアンテナを使用すると、電話機の損傷、パフォーマンスの低下、比吸収率 (SAR) レベルが設定された限界を超えるなどの可能性があります。アンテナを手でおおわないでください。通話の音質や電源レベルに影響し、通話時間や待受時間が短くなる場合があります。

電磁波 (RF) 露出と比吸収率 (SAR)

携帯電話または Bluetooth ハンズフリーの電源が入っているときは、低レベルの電磁波を放射します。科学的研究の定期的かつ徹底的な評価によって、国際的な安全性のガイドラインが整備されてきました。これらのガイドラインによって、放射線露出の許容限度が確立されています。ガイドラインには安全マージンが含まれていて、すべての人にあらゆる測定差異を考慮に入れて安全を保証します。

比吸収率 (SAR) は、携帯電話の使用時に身体に吸収される電磁波の測定に使用されます。SAR の値は実験条件下で最高の電力レベルで決定されますが、電話機は選択したネットワークにアクセスするために最低限の電力を使用するように設計されているため、実際の SAR レベルはこの値より低くなる場合があります。SAR の値の相違に基づいた安全性の相違については、立証されていません。

無線通信機能がある製品を米国で販売するには、連邦通信委員会 (FCC) によって確認を受ける必要があります。必要な場合は、電話機を耳元に保持したときと、身につけているときのテストを実行します。身につけて操作するテストの場合、電話機は身体から 15 mm 以上の場所に保持するか（電話機のスベには金属部品を置かず）、または適切なソニー エリクソンのアクセサリと共に身につけます。SAR と電磁波露出の詳細については、次のサイトを参照してください (www.sonyericsson.com/health)。

フライトモード

Bluetooth および WLAN の機能は（お使いの機器で使用できる場合）、フライトモードでも有効にできますが航空機に搭乗したときや無線通信が禁止されるような場所では禁止されることがあります。そのような環境では、フライトモードであっても、Bluetooth または WLAN の機能を有効にする前に正式な許可を求めてください。

マルウェア

マルウェア（悪意あるソフトウェア）は、携帯電話または他のコンピュータに悪影響を与えるソフトウェアです。マルウェアまたは悪影響を与えるアプリケーションには、ウイルス、ワーム、スパイウェア、その他の好ましくないプログラムが含まれます。お使いの機器がそのようなソフトウェアに対するセキュリティ対策を採っている場合でも、マルウェアの侵入阻止についてソニー エリクソンは保証も表明もしません。ただし、ダウンロードしたコンテンツや受信したアプリケーションの使用に注意し、未知のソースからのメッセージを開いたり変更したりすることと避け、信頼できるサービスを使用してインターネットにアクセスし、既知の、信頼できるソースからのみコンテンツをダウンロードする、という方法をとることで、マルウェアによる攻撃の危険性を削減できます。

アクセサリ

ソニー エリクソン製のオリジナルアクセサリと公認のサービスパートナーのみを使用してください。ソニー エリクソンはサードパーティ製のアクセサリをテストしていません。アクセサリは RF の露出、無線のパフォーマンス、音量、電気的安全性、その他の領域に影響することがあります。サードパーティ製のアクセサリおよび部品を使用すると、健康や安全性に危険が生じ、パフォーマンスを低下させることがあります。

障害があるユーザーの利用補助

米国では、ソニー エリクソン製の電話機（必要なアクセサリと共に使用）に TTY 端末との互換性があります。詳細については、Sony Ericsson Special Needs Center (877 878 1996 (TTY) または 877 207 2056 (音声)) に電話するか、または www.sonyericsson-snc.com にアクセスしてください。

古くなった電気および電子装置の廃棄

電子機器および電池は、家庭ごみとして廃棄せず、リサイクル用の収集場所に持参してください。これによって、環境や健康に対して悪影響を及ぼす可能性を防ぐことができます。自治体の役所、家庭ごみの収集サービス、製品を購入した販売店、またはソニー エリクソンのサービスセンターに連絡して、現地の規制を確認してください。



電池の廃棄

詳細は、現地の規制を確認するか、ソニー エリクソンのサービスセンターに確認してください。自治体のごみ収集を使用しないでください。



メモリーカード

お使いの製品に取り外し可能なメモリーカードが含まれている場合、通常は購入した送受信器と互換性がありますが、他の機器やそのメモリーカードの機能とは互換性がないことがあります。購入または使用の前に、その他の機器の互換性について確認してください。お使いの製品にメモリーカードリーダーが装備されている場合、購入または使用の前にメモリーカードの互換性を確認してください。

メモリーカードは、出荷前にフォーマットされています。メモリーカードを再フォーマットするには、互換性がある機器を使用します。PC でメモリーカードをフォーマットするときは、標準オペレー

ティングシステムのフォーマットを使用しないでください。詳細については、機器の操作方法を参照するか、カスタマーサポートにご連絡ください。

警告：

お使いの機器で、送受信器またはその他の機器に挿入するためのアダプターが必要な場合は、必要なアダプターを使用しないまま直接カードを挿入しないでください。

メモリーカードの使用についての予防措置

- 湿気の多い場所にメモリーカードを持ち込まないでください。
- 接続端子に手や金属を触れないでください。
- メモリーカードを打ち付けたり、折り曲げたり、落としたりしないでください。
- メモリーカードを分解または改変しようとしたりしないでください。
- メモリーカードを湿気や腐食性のある場所、過度に高温になる場所（夏季の閉鎖した車内、直射日光が当たる場所、ヒーターのそばなど）で使用または放置しないでください。
- メモリーカードアダプターの端に過剰な力をかけないでください。
- メモリーカードアダプターの挿入ポートに塵やほこり、異物が入らないようにしてください。
- メモリーカードを正しく挿入したことを確認してください。
- メモリーカードアダプターに対して必要な深さまで、メモリーカードを挿入してください。メモリーカードが完全に挿入されないと、正しく機能しないことがあります。
- 重要なデータについてはバックアップを作成することをお勧めします。メモリーカードに保存したコンテンツの損失や障害については、責任を負いません。
- メモリーカードまたはメモリーカードアダプターを取り外すとき、フォーマット中やデータの読み取り/書き込み中に電源を切った場合、または静電気が

が発生する場所でメモリーカードを使用した場合に、記録されたデータが障害を受けたり損失したりすることがあります。

個人情報の保護

製品を廃棄する前に、個人情報を削除してください。データを削除するには、設定リセットを実行します。本体メモリーからデータを削除しても、復元されない保証はありません。ソニー エリクソンは情報の復元に対して保証をしません。また、設定リセットをした後でもあらゆる情報の開示について責任を負いません。

音量の警告：

聴力に悪影響を及ぼすような音量レベルで使用しないでください。

使用許諾契約書

本機器に付属するソフトウェアおよびそのメディアは、Sony Ericsson Mobile Communications AB またはその傘下企業、サプライヤー、ライセンサーにより所有されています。

ソニー エリクソンは、ソフトウェアがインストールされているまたは付属している機器との組み合わせのみ、ソフトウェアを使用する非独占的ライセンスを供与します。ソフトウェアの所有権は販売、譲渡、または移転されません。

ソフトウェアのソースコードまたはコンポーネントを検出し、ソフトウェアを再製造、配布、または改変するための手段を用いしないでください。ソフトウェアに対する権利と義務の第三者への譲渡について、そのソフトウェアが付属する機器と共に譲渡する場合のみ、その第三者が本契約書の条項に従うことを書面で同意した場合に限り、その譲渡が認められます。

本契約書は、本機器が有効に使用される限り存続します。機器に対する権利を第三者に書面で譲渡した場合には、終了します。

これらの契約条件に対する違反があった場合、契約は即時に終了します。

ソニー エリクソンとそのサードパーティサプライヤーおよびライセンサーはソフトウェアに含まれる、およびそれに対するすべての権利、資格、および利益を保持します。ソニー エリクソンおよび（ソフトウェアに素材やコードが含まれる範囲の）サードパーティは、これらの条項の第三者受益者になりません。

本契約はスウェーデンの実体法に準拠することとします。適合する場合、法律上の消費者権利にも上述の規制が適用されます。

制限付き保証

Sony Ericsson Mobile Communications AB, Nya Vattentomet, SE-221 88 Lund, Sweden, (Sony Ericsson) または現地の傘下企業は、携帯電話、携帯電話に付属のオリジナルアクセサリー、およびモバイルコンピューティング製品（以下、「製品」）に対して本制限付き保証を提示します。

製品が保証されたサービスを必要とする場合、購入した販売店に持参するか、最寄りのソニー エリクソンのサービスセンターに連絡するか（所定の通話料金が掛かります）、www.sonyericsson.com にアクセスして情報を取得します。

保証書

本制限付き保証の条件に従い、ソニー エリクソンは本製品について、最初の購入時点では設計、原材料、および製造上の欠陥がないことを保証します。制限付き保証は、製品の最初の購入日から 1 年間有効です。

対応

保証期間中に通常の使用およびサービスの下で、設計、原材料、または製造の欠陥のために本製品が故障した場合、ソニー エリクソンの正規販売店、または製品を購入された国のサービスパートナーの選択によって、ここに既定された条件に従って、製品を修理または交換します。

ソニー エリクソンおよびそのサービスパートナーは、次に示す条件に従って、返却された製品に保証される問題が見つからない場合、取り扱い手数料を付加する権利を留保します。

一部の個人設定、ダウンロード、およびその他の情報は、ソニー エリクソンの製品が修理または交換されるときに失われることがあります。現在は、適用される法律、その他の規制、または技術的な制限によって、一部のダウンロードのバックアップが作成できません。ソニー エリクソンは、あらゆる種類の情報の損失について一切の責任を負わず、そのような損失を補償することもありません。ソニー エリクソンの製品を修理または交換に出す前に、本製品に保存されたすべての情報（ダウンロード、カレンダーなど）について、バックアップコピーを作成する必要があります。

条件

- 1 本制限付き保証は、ソニー エリクソンの正規販売店によって発行された保証書および製品を最初に購入したときの（購入の日付とシリアル番号が記載された）保証書が、修理または交換される製品とともに提示されたときにのみ有効です。ソニー エリクソンは、製品の最初の購入後にこの情報が削除または変更された場合は、保証サービスを拒否する権利を留保します。
- 2 ソニー エリクソンが製品を修理または交換した場合、欠陥の修理または交換された製品に対する保証期間は、最初の保証期間の残り期間または修理から 90 日間のどちらか長いほうが適用されます。修理または交換によって、機能的に等価の修繕した装置を使用することがあります。交換された部品またはコンポーネントは、ソニー エリクソンの所有物になります。
- 3 本保証書は自然消耗、誤った使用などによる製品の障害には対応しません。誤った使用には、通常の慣例的な使用方法以外の使用の他、ソニー エリクソンの指示に従った製品の使用と保守以外のものを含みます。また、本保証書は事故、ソフトウェアやハードウェアの修正または調整、不可抗力、または水濡れによる製品の障害にも対応しません。

充電可能な電池は、100回以上充電および放電できます。ただし、最終的には消耗します。これは、欠陥でなく自然消耗です。通話時間または待受時間が著しく短くなった場合は、電池の交換時期です。ソニー エリクソンは、ソニー エリクソンが承認した電池および充電器のみを使用することをお勧めします。

ディスプレイの明るさや色合いは、電話機ごとに若干異なることがあります。ディスプレイ上に明るい点や暗い点が存在することがあります。これらは不良ピクセルと呼ばれ個々の点の製造過程で発生し、調整はできません。2箇所までの不良ピクセルは許容範囲とみなされます。

カメラ画像の表示は、電話機ごとに若干異なることがあります。これは通常の事象で、カメラモジュールの欠陥とはみなされません。

- 4 製品のセルラー方式はソニー エリクソンとは無関係の携帯電話事業者から提供されているため、ソニー エリクソンはそのシステムの動作、可用性、通話圏、サービス、または範囲については責任を負いません。
- 5 本保証書は、ソニー エリクソンの正規担当者以外の人間が、製品をインストール、修正、修理、または開いたために発生した障害については対応しません。
- 6 本製品とともに使用するためのソニー エリクソン製のオリジナルアクセサリ以外のアクセサリや周辺機器を使用したために発生した障害については対応しません。
- 7 製品のいずれかの封印に手を加えた場合は、保証の対象外となります。
- 8 ここに印刷した制限付き保証以外には、書面であれ口頭であれ一切の保証を表明しません。すべての暗黙の保証（市販性、および特定目的との適合性に対する暗黙の保証を含みそれらに限定されない）は本制限付き保証の期間に限定されません。いかなる場合でも、ソニー エリクソンまたはそのライセンサーは、利益損失、商業的損失、およびそれに限定されないあらゆる性質の付随的または間接的な損害に対して、法律によって免責される最大限の範囲まで責任を負いません。

一部の国/州では付随的または間接的な損害についての除外や暗黙の保証の期間の限定を認めないため、前述の限定や除外は適用されないことがあります。

提示された保証は適用される法規の元での消費者の法定権利や、購入契約によって発生する消費者の販売者に対する権利には影響しません。

* 保証の地理的範囲

製品を欧州経済地域（EEA）の加盟国、スイス、またはトルコ共和国で購入した場合、およびその製品がそれらの国での販売を意図したものであった場合、EEA およびスイス、トルコ共和国で、サービスを必要とする国で最も一般的な保証条件で製品のサービスを受けることができます（その製品がその国の正規のソニー エリクソン販売代理店で購入された場合）。製品が現在居住/滞在している国で販売されたものかどうかを確認するには、最寄のソニー エリクソンのサービスセンターにご連絡ください。最初に購入した国以外では、たとえば製品の内部または外部が他の国で販売された等価モデルと異なることがあるため、一部のサービスが受けられない場合があることをご了承ください。また、USIM カードロックされた製品を修理できないことがあります。
**一部の国/地域では、追加情報（有効な保証書カードなど）が必要になることがあります。

FCC Statement

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and (2)

This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any change or modification not expressly approved by Sony Ericsson may void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.



Industry Canada Statement

This device complies with RSS-210 of Industry Canada.

Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Declaration of Conformity for W595

We, Sony Ericsson Mobile Communications AB of Nya Vattentornet

SE-221 88 Lund, Sweden

declare under our sole responsibility that our product

Sony Ericsson type AAD-3052111-BV

and in combination with our accessories, to which

this declaration relates is in conformity with the

appropriate standards EN 301 511:V9.0.2,

EN 301 489-7:V1.3.1, EN 301 908-1:V2.2.1,

EN 301 908-2:V2.2.1, EN 301 489-24:V1.3.1,

EN 300 328:V1.7.1, EN 301 489-17:V1.2.1,

EN 60 950-1:2006 following the provisions of,

Radio Equipment and Telecommunication Terminal

Equipment directive 1999/5/EC.

Lund, June 2008

CE 0682



Shoji Nemoto,

Head of Product Business Group GSM/UMTS

本製品は、R&TTE 条項（1999/5/EC）の要件に適合
しています。

牽引

B

Bluetooth™ 無線通信 28

D

declaration of conformity 86

E

E メール 45

G

Google Maps™ 63

M

Media Manager 25, 26

MMS 43

MusicDJ™ 23

P

PC Suite 59

PhotoDJ™ 52

PIN コード[㊦], 変更 71

PlayNow™ 21

PUK 70

R

RSS 情報 57

S

SensMe™ 20, 21

SMS 43

SOS 緊急通話番号を参照

T

T9™ 入力 16

ToDo 66

TrackID™ 21

U

USB ケーブル 27

USIM カード

コピー 35

挿入 6

ブロック解除 70

ロック 70

V

VideoDJ™ 52

W

Walk Mate 69

Walkman™ プレイヤー 17, 18

Web ページ, 履歴 55

あ		オンとオフ	
アセンブリ	6	Bluetooth™ 機能	28
アドレス帳	33, 34	USIM カードロックの保護	71
アドレス帳初期設定	33	キーパッドのロック	72
グループ	36	ダイヤルロック	71
同期	59	オンラインミュージック、聴取	22
本体のアドレス帳の追加	34	オンラインムービー、視聴	22
アプリケーション	69	音量	
アラーム	63	受話スピーカー	32
安全性のガイドライン	79	着信音	68
い		か	
位置情報サービス	63	画像	51
位置データ	51	カメラ	49
イメージング		印刷	54
カメラ	49	起動	50
ビデオレコーダー	49	使用	50
インターネット		ショートカット	51
セキュリティと証明書	56	設定	50
ブックマーク	55	ブログ	53
お		カメラキー	49
応答サービス	37	画面の向き	68
オーディオブック	21	カレンダー	65-66
オーナー情報	36	き	
音楽のダウンロード	21	キー	9
音声応答	38	キーパッドのロック	71
音声コマンド	37	自動	72
音声制御	37	緊急通話番号	32
音声メッセージ	45		

く		せ	
グループ	36	製造番号	72
け		設定, インターネット設定	72
ゲーム	68	設定リセット	73
言語	16	そ	
検索, Web ページ	56	ソフトウェア更新	62
こ		ソフトキー	13
コードメモ	74	た	
さ		待受画面	7
サウンドレコーダー	23	タイムゾーン	67
し		多者通話	40
時刻	67	ち	
自動回転	68	着信音	68
自動配信 E メール	47	つ	
自分の電話番号	40	通話	
省電力	29	2 つの通話の処理	39
ショートカット	13	応答と拒否	32
す		許可	40
ズーム	50	緊急	32
スタートメニュー	14	保留	39
スピードダイヤル発信	37	録音	23
スマート検索	34	通話時間	42
		通話の転送	39

て		ひ	
データフォルダ	24	日付	67
テーマ	67	ビデオ	
テキストの入力	16	ブログ	54
転送		編集	52
音楽	25	ビデオレコーダー	49
カメラ画像	25		
サウンド	29	ふ	
電池		フォトタグ	51
充電	8	フォトフィード	58
挿入	6	ブックマーク	
テンプレート	44	作成	55
電話		選択	55
国際	31	フライトモード	62
テレビ	33	プレイリスト	19
発信と着信	31	ブログ	
電話モード	59	カメラ	53
		ビデオ	54
と		へ	
同期	59	ヘルプ	8
は		ほ	
バックアップと復元	29	保証書	83
発信先固定	41	歩数カウンター	69
発信者固有の着信音	34	ポッドキャスト	58
発着信制限	41	本体名	28
発着信履歴	37	本体、電源投入	7
パン/ズーム, Web ページ	55		
番号非通知	42		
ハンズフリー	17, 29, 37		

ま		ら	
マイク	32	ラジオ	22
マイフレンド	47		
		り	
む		履歴, Web ページ	55
ムービープレイヤー	22		
		る	
め		留守番電話	37
メール	42		
メッセージ		ろ	
Eメール	45	録音、聴く	24
エリア情報とセル情報	49	ロック	
音声	45	USIM カード	70
画像	43	キーパッド	71
テキスト	43	本体	71
メッセージからの発信	43		
メディア転送	26, 27		
メニューの概要	11		
メニューの操作	13		
メモ	66		
メモリーカード	14		
メモリーステータス	24, 36		
も			
モード	67		
よ			
予定	65		